もくじ

このソフトウェアについて

使ってみよう

機能解説

こんなときには

困ったときには

付録

このソフトウェアについて

Epson Link2 の紹介

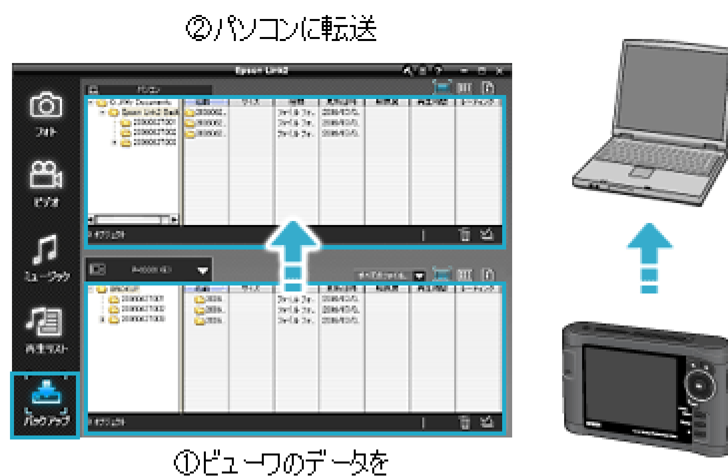
Epson Link2 とは？

Epson Link2 は、ビューワとパソコンの間でデータのやりとりをするためのアプリケーションソフトです。

このソフトを使用すると、以下のことができます。

■ ビューワのデータをパソコンに保存（バックアップ）できます。

➜「ビューワのデータをパソコンにバックアップする」24

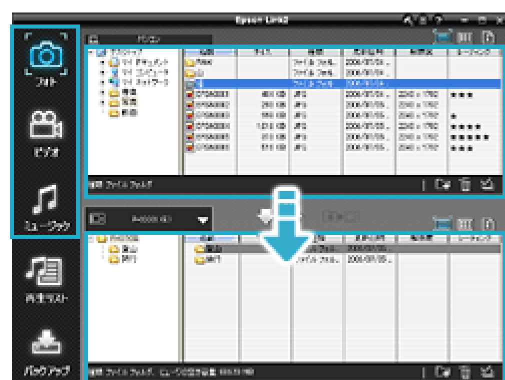


■ パソコンのデータをビューワに転送できます。

➜「静止画データをビューワへ転送する」6
➜「動画データをビューワへ転送する」10
➜「音楽データをビューワへ転送する」14

①データの種類を選択

②パソコンのデータを選択







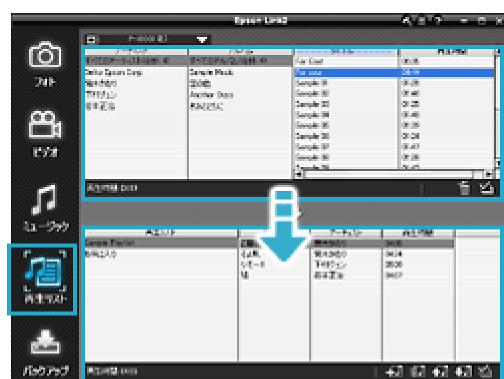


③ビューワに転送

また、ビューワの再生リストを編集することもできます。

「再生リストを編集する」17

①曲を選択



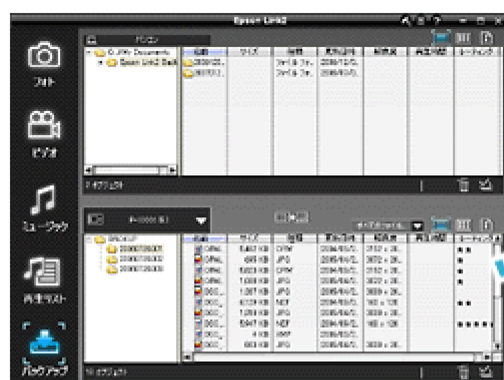


マイベスト
シモーネ　下村ジュン
猫　岩本正治
そよ風　筒木かおり
⋮

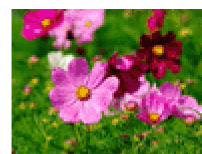
②再生リストを作成・編集

■ **レーティング情報が付いたファイルをパソコンにコピーできます。**

「レーティング情報付きの静止画ファイルをパソコンにコピーしたい」60



①レーティング情報付きの
静止画ファイルをパソコン
にドラッグ＆ドロップ







②Adobe Bridgeで
レーティング情報を
使えます。

参考

- 本ヘルプに掲載している画面は Windows XP のものを使用しています。画面の内容や操作方法は、各 OS でもほとんど同じですので、ご使用の OS の画面に置き換えてご覧ください。
- お使いのビューワによっては、画面の内容、使用できる機能、仕様などが異なります。詳しくは、お使いのビューワの取扱説明書をご覧ください。

使ってみよう

静止画データをビューワへ転送する

ビューワを接続して、静止画データをパソコンからビューワに転送します。

参考

- レーティング情報が付いた静止画ファイルをビューワへ転送する場合、レーティング情報を保持したまま転送することはできません。レーティング情報を削除して転送します。
- ビューワが手元にないなどの理由ですぐに接続できないときは、「転送予約フォルダ」に転送したいデータを入れておいて、後でビューワに転送できます。
➡「転送予約機能について」56

1. **ビューワの電源をオンにして、パソコンに接続します。**

2. **Epson Link2 を起動します。**

3. **をクリックします。**

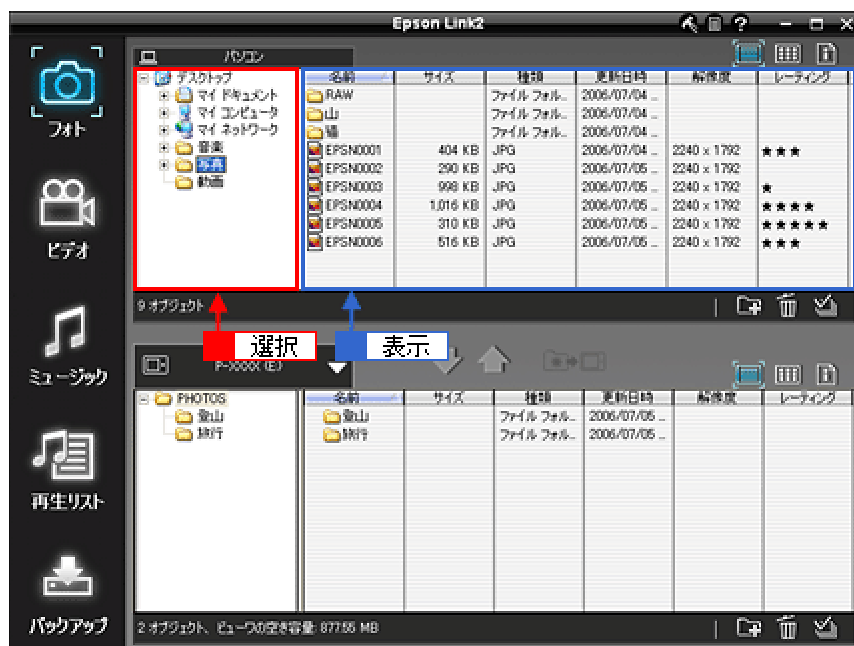
［フォト］画面が表示されます。

画面の上エリアには、パソコン内のフォルダやデータが表示されます。
画面の下エリアには、ビューワ内のフォルダやデータが表示されます。

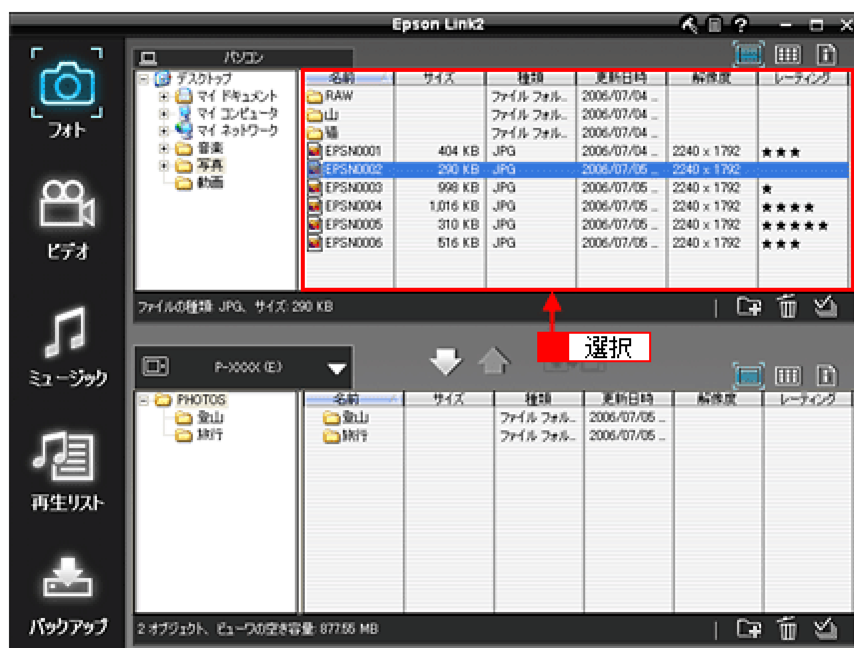


4. **上エリアのフォルダ一覧から、転送したいデータが保存されているフォルダを選択します。**

表示エリアに選択したフォルダの内容が表示されます。



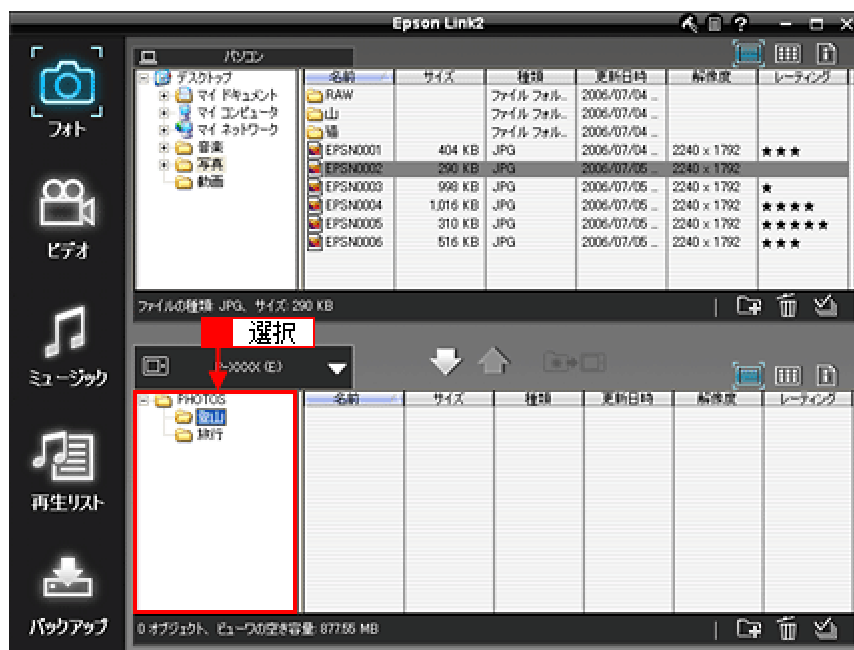
5. 転送したいフォルダまたはファイルを選択します。



参考

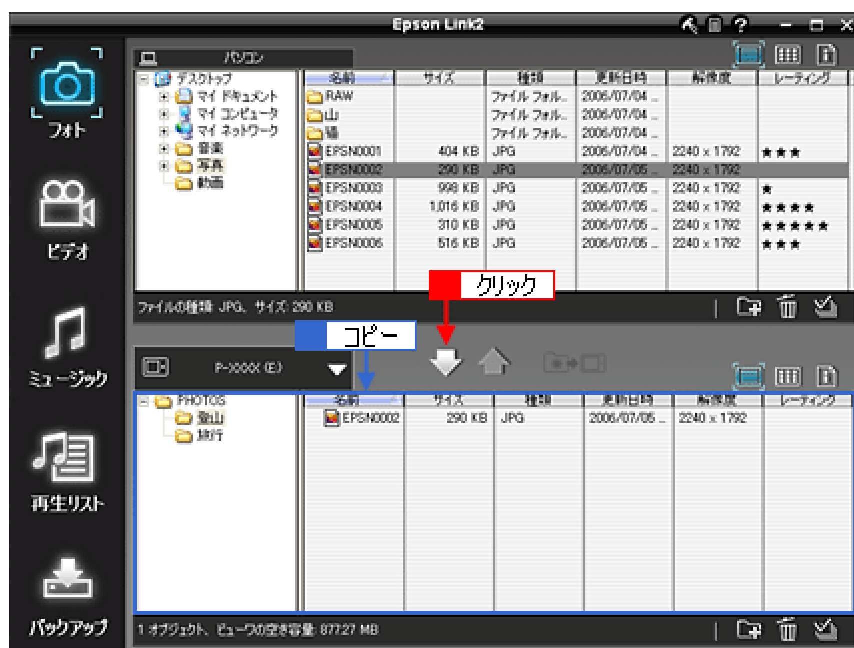
パソコンの［Shift］キーを押しながらクリックすると、連続して並んでいるデータを複数選択できます。［Ctrl］キー（Windows）または［コマンド］キー（Macintosh）を押しながらクリックすると、隣接していないデータを複数選択できます。
また、表示エリアのすべてのファイルまたはフォルダを選択する場合は、上エリアの右下にあるをクリックします。

6. 下エリアのフォルダ一覧から、転送先のフォルダを選択します。



7. をクリックして、転送します。

転送の進行状況を示すプログレスバーが表示された後、上エリアのデータが下エリア（ビューワ）にコピーされます。



参考

- 続けてデータを転送する場合は、手順 4 から 7 までを繰り返します。
- 上エリアで選択したデータをドラッグ＆ドロップしても、下エリアに転送できます。
- パソコンのデスクトップに表示されているデータを下エリアにドラッグ＆ドロップしても、転送できます。
- 転送先のフォルダを選択しないで をクリックすると、フォルダ名を入力する画面が表示されます。フォルダ名を入力して［はい］をクリックすると、入力した名前のフォルダが下エリア（ビューワ）内に作成され、その中にファイルが保存されます。［いいえ］をクリックすると、［PHOTOS］フォルダにファイルが保存されます。

- フォルダ名を入力する画面で、［今回選択した操作を保持して、次回以降このダイアログを表示しない］にチェックして、［はい］または［いいえ］をクリックすると、以降この画面は表示されなくなります。
  ［はい］をクリックした場合、転送先のフォルダを選択しないで をクリックすると、「新しいフォルダ（X）」（X は連番）という名前のフォルダが下エリア（ビューワ）内に作成され、その中にファイルが保存されます。
  ［いいえ］をクリックした場合、転送先のフォルダを選択しないで をクリックすると、［PHOTOS］フォルダにファイルが保存されます。
  フォルダ名を入力する画面を再表示したいときは、［設定］画面で［すべて初期化］をクリックします。ただし、この操作をすると［設定］画面のすべての項目が初期値に戻るため、初期値以外に設定していた項目は設定し直す必要があります。
- フォルダ名やファイル名は、好きな名前に変更できます。（一部変更できない名前もあります。）
  ➡「フォルダ名やファイル名を変更したい」63

以上で静止画データの転送は終了です。

動画データをビューワへ転送する

ビューワを接続して、動画データをパソコンからビューワに転送します。

Epson Link2 は、動画・音楽データをビューワで再生可能な形式に変換して転送します。

変換設定は、［設定］画面で変更できます。

➔「［設定］画面」54

！注意

動画・音楽データを変換すると、品質（画質・音質）が低下する場合があります。

参考

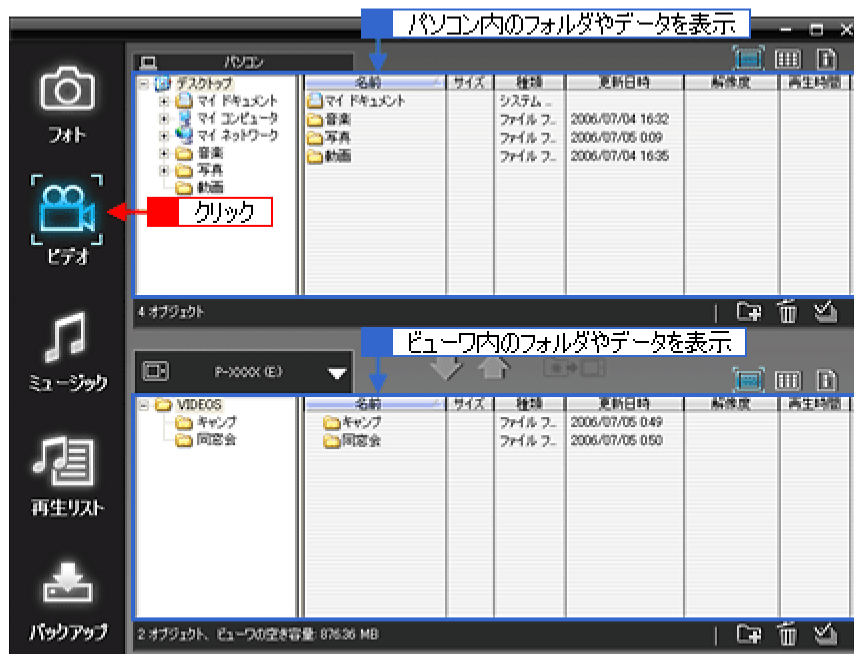
ビューワが手元にないなどの理由ですぐに接続できないときは、「転送予約フォルダ」に転送したいデータを入れておいて、後でビューワに転送できます。

➔「転送予約機能について」56

1. **ビューワの電源をオンにして、パソコンに接続します。**
2. **Epson Link2 を起動します。**
3. **をクリックします。**

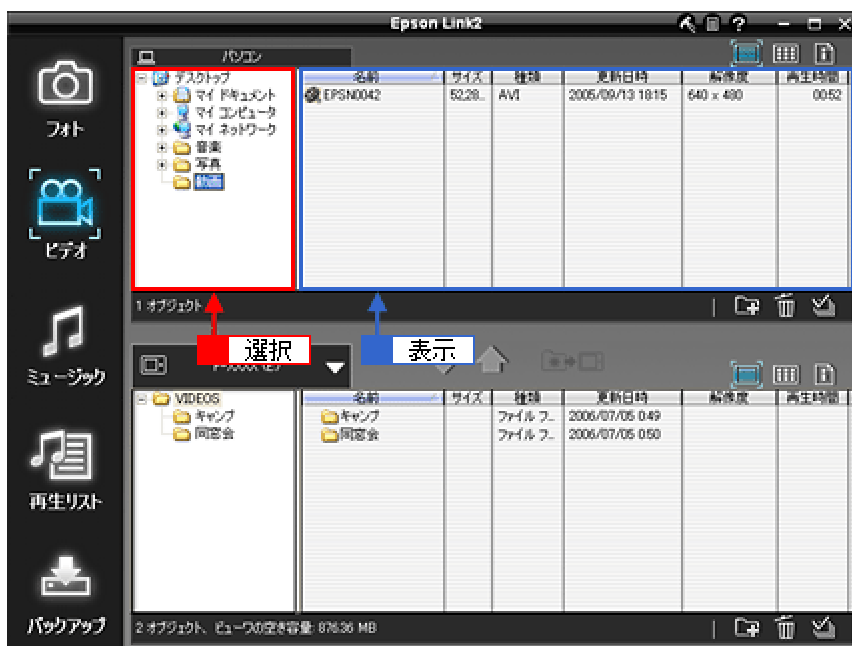
［ビデオ］画面が表示されます。

画面の上エリアには、パソコン内のフォルダやデータが表示されます。
画面の下エリアには、ビューワ内のフォルダやデータが表示されます。

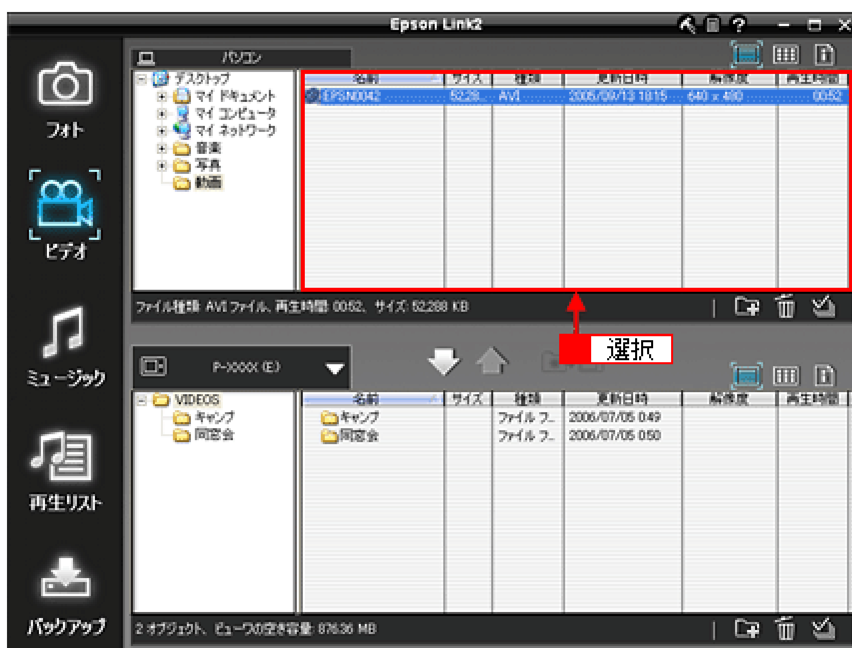


4. **上エリアのフォルダ一覧から、転送したいデータが保存されているフォルダを選択します。**

表示エリアに選択したフォルダの内容が表示されます。



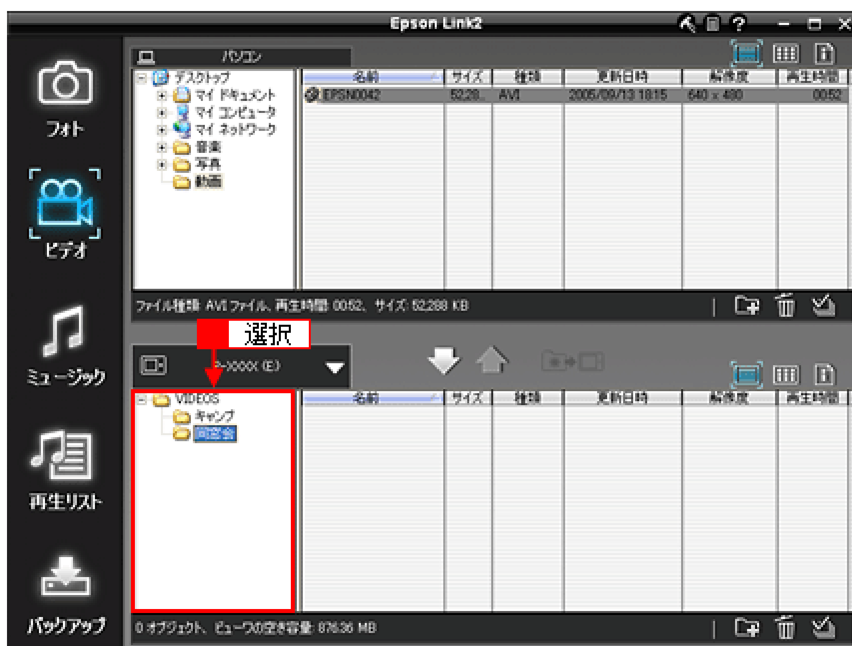
5. 転送したいフォルダまたはファイルを選択します。



参考

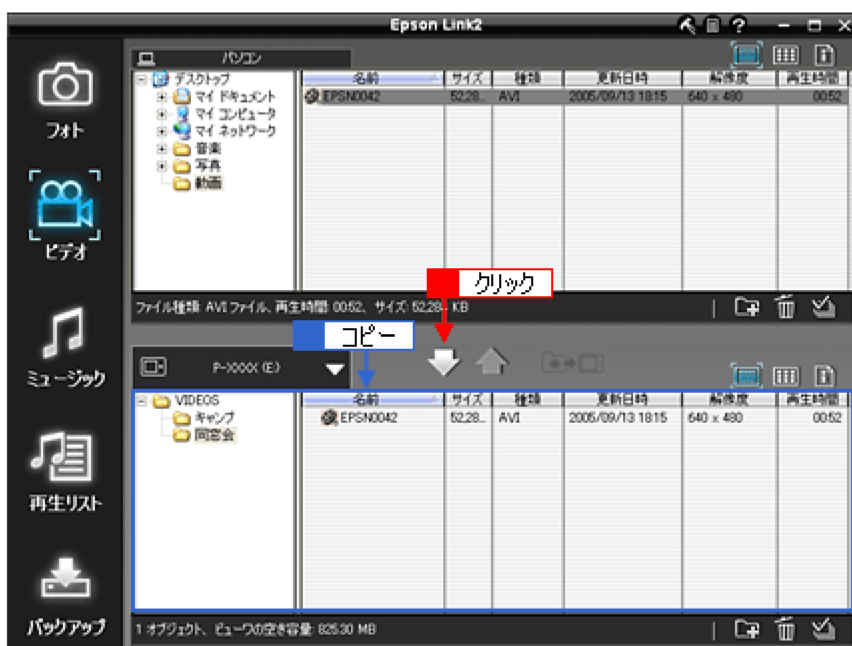
パソコンの［Shift］キーを押しながらクリックすると、連続して並んでいるデータを複数選択できます。［Ctrl］キー（Windows）または［コマンド］キー（Macintosh）を押しながらクリックすると、隣接していないデータを複数選択できます。
また、表示エリアのすべてのファイルまたはフォルダを選択する場合は、上エリアの右下にあるをクリックします。

6. 下エリアのフォルダ一覧から、転送先のフォルダを選択します。



7. をクリックして、転送します。

転送の進行状況を示すプログレスバーが表示された後、上エリアのデータが下エリア（ビューワ）にコピーされます。



参考

- 続けてデータを転送する場合は、手順 4 から 7 までを繰り返します。
- 上エリアで選択したデータをドラッグ＆ドロップしても、下エリアに転送できます。
- 転送先のフォルダを選択しないで をクリックすると、フォルダ名を入力する画面が表示されます。フォルダ名を入力して［はい］をクリックすると、入力した名前のフォルダが下エリア（ビューワ）内に作成され、その中にファイルが保存されます。［いいえ］をクリックすると、［VIDEOS］フォルダにファイルが保存されます。

- フォルダ名を入力する画面で、[今回選択した操作を保持して、次回以降このダイアログを表示しない]にチェックして、[はい]または[いいえ]をクリックすると、以降この画面は表示されなくなります。
  [はい]をクリックした場合、転送先のフォルダを選択しないで をクリックすると、「新しいフォルダ(X)」(Xは連番)という名前のフォルダが下エリア(ビューワ)内に作成され、その中にファイルが保存されます。
  [いいえ]をクリックした場合、転送先のフォルダを選択しないで をクリックすると、[VIDEOS]フォルダにファイルが保存されます。
  フォルダ名を入力する画面を再表示したいときは、[設定]画面で[すべて初期化]をクリックします。ただし、この操作をすると[設定]画面のすべての項目が初期値に戻るため、初期値以外に設定していた項目は設定し直す必要があります。
- フォルダ名やファイル名は、好きな名前に変更できます。(一部変更できない名前もあります。)
  ➡「フォルダ名やファイル名を変更したい」63
- 動画ファイルをビューワに転送するときは、条件によってファイルを変換したり分割したりして、転送します。
  ➡「変換条件」78
- 動画ファイルが変換される場合、ファイルのサイズや条件によって変換に時間がかかることがあります。
- パソコンのデスクトップに表示されているデータを下エリアにドラッグ&ドロップしても、転送できます。

以上で動画データの転送は終了です。

音楽データをビューワへ転送する

ビューワを接続して、音楽データをパソコンからビューワに転送します。

Epson Link2 は、動画・音楽データをビューワで再生可能な形式に変換して転送します。

変換設定は、［設定］画面で変更できます。

「［設定］画面」54

!注意

動画・音楽データを変換すると、品質（画質・音質）が低下する場合があります。

参考

- ビューワが手元にないなどの理由ですぐに接続できないときは、「転送予約フォルダ」に転送したいデータを入れておいて、後でビューワに転送できます。
  「転送予約機能について」56
- ビューワの［MUSIC］フォルダに入っている音楽データを、パソコンへコピーすることはできません。

1. ビューワの電源をオンにして、パソコンに接続します。

2. Epson Link2 を起動します。

3. をクリックします。

［ミュージック］画面が表示されます。

画面の上エリアには、パソコン内のフォルダやデータが表示されます。
画面の下エリアには、ビューワ内の曲が表示されます。



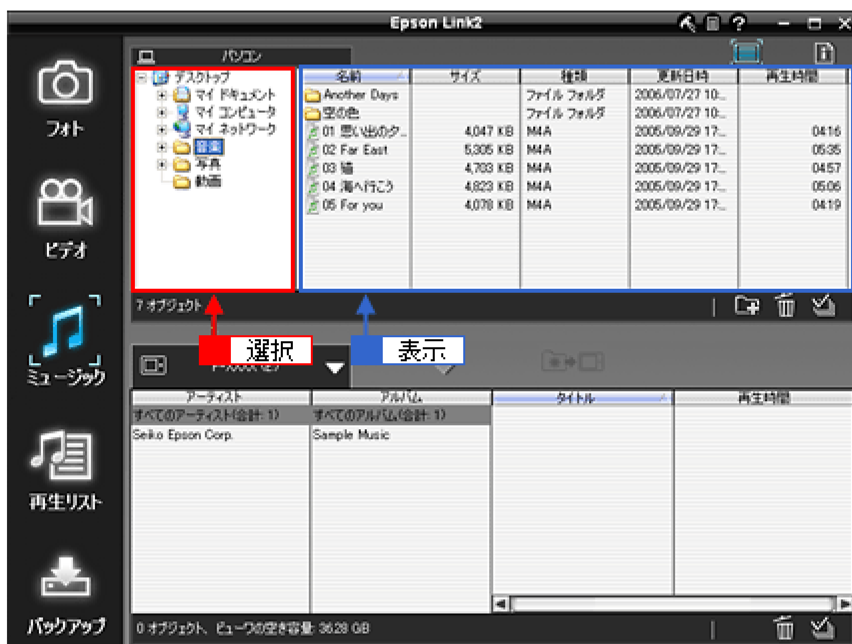
参考

- ビューワにたくさんの曲が入っている場合は、読み込みに時間がかかります。目安として、1000 曲の音楽データをビューワに保存している場合、20 秒程度かかります。
  読み込みが終了するまでは、Epson Link2 を終了させたりビューワをパソコンから取り外したりしないでください。

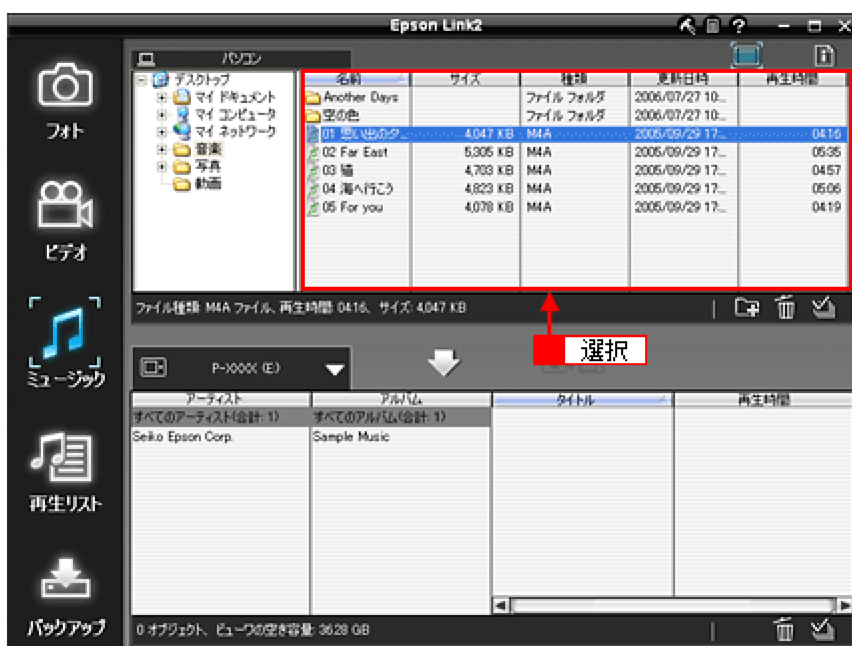
・［ミュージック］画面を表示しているときは、フォルダと音楽ファイルのみ表示され、静止画、動画ファイルは表示されません。

4. **上エリアのフォルダ一覧から、転送したいデータが保存されているフォルダを選択します。**

表示エリアに選択したフォルダの内容が表示されます。



5. **転送したいフォルダまたはファイルを選択します。**



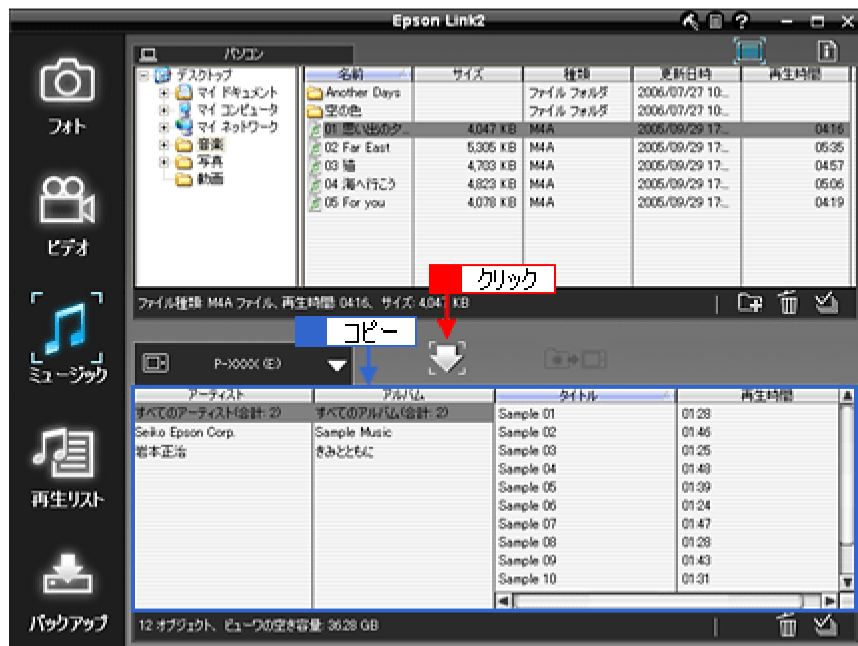
参考

・CD などの音楽を転送したい場合は、あらかじめ市販のソフトウェアなどを使用して、音楽データをパソコンに保存しておいてください。

・パソコンの［Shift］キーを押しながらクリックすると、連続して並んでいるデータを複数選択できます。［Ctrl］キー（Windows）または［コマンド］キー（Macintosh）を押しながらクリックすると、隣接していないデータを複数選択できます。
また、表示エリアのすべてのファイルまたはフォルダを選択する場合は、上エリアの右下にある をクリックします。

6. **をクリックして、転送します。**

転送の進行状況を示すプログレスバーが表示された後、上エリアのデータが下エリア（ビューワ）にコピーされます。データが転送されると、下エリアの［アーティスト］、［アルバム］、［タイトル］、［再生時間］が表示されます。



参考

- 続けてデータを転送する場合は、手順 4 から 6 までを繰り返します。
- 上エリアで選択したデータをドラッグ＆ドロップしても、下エリアに転送できます。

以上で音楽データの転送は終了です。

再生リストを編集する

ビューワに保存されている音楽ファイルを集めて、オリジナルの再生リストを作成します。

作成した再生リストの曲順を変更したり、曲を追加・削除したりできます。

再生リストの編集は、ビューワを接続しているときのみ行えます。

「再生リストを作成する」17

「再生リストの曲順を変更する」19

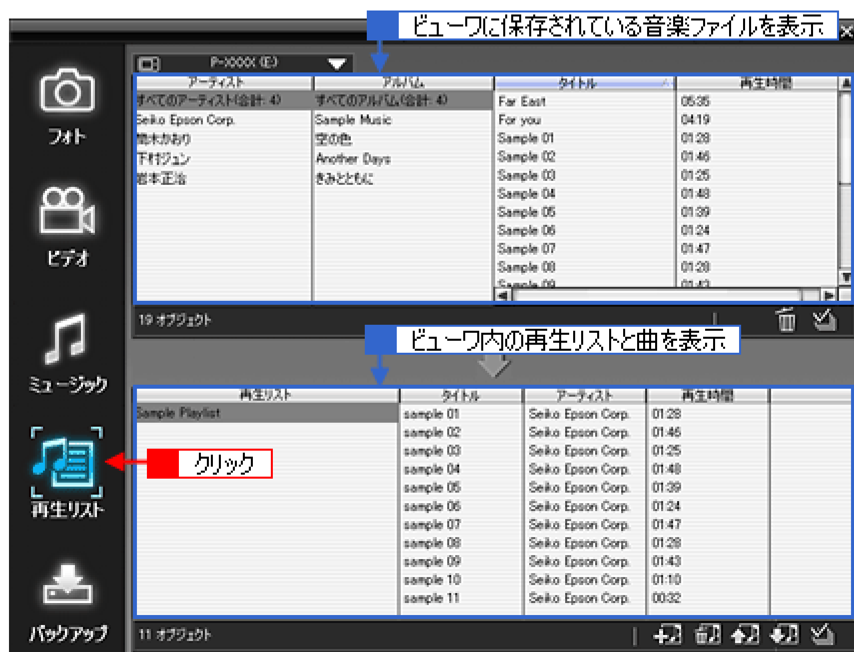
「再生リストから曲を削除する」21

再生リストを作成する

1. ビューワの電源をオンにして、パソコンに接続します。
2. Epson Link2 を起動します。
3. をクリックします。

［再生リスト］画面が表示されます。

画面の上エリアには、ビューワに保存されている音楽ファイルが表示されます。
画面の下エリアには、ビューワ内の再生リストと曲が表示されます。

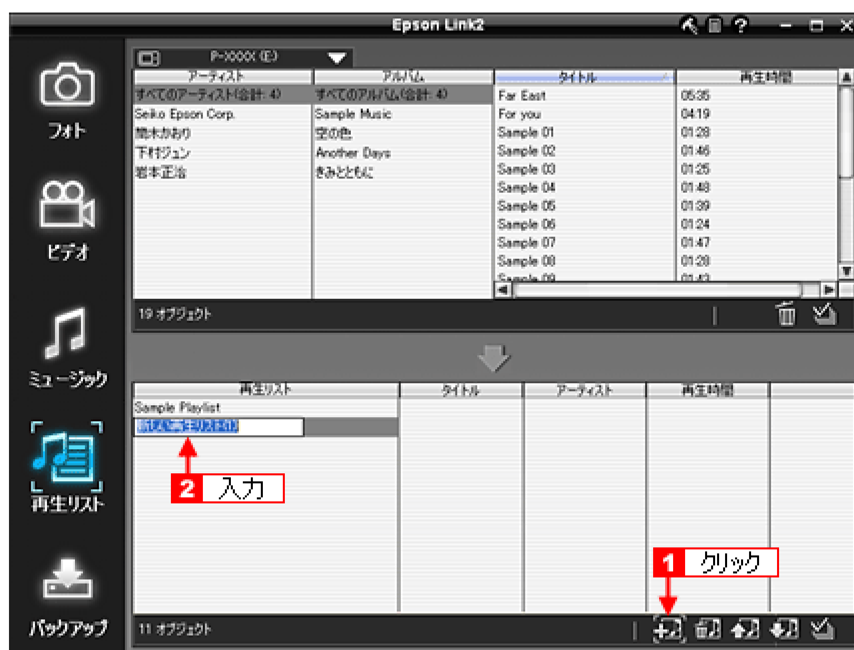


参考

ビューワにたくさんの曲が入っている場合は、読み込みに時間がかかります。目安として、1000 曲の音楽データをビューワに保存している場合、20 秒程度かかります。
読み込みが終了するまでは、Epson Link2 を終了させたりビューワをパソコンから取り外したりしないでください。

4. 下エリアのをクリックし、新規の再生リストを作成します。

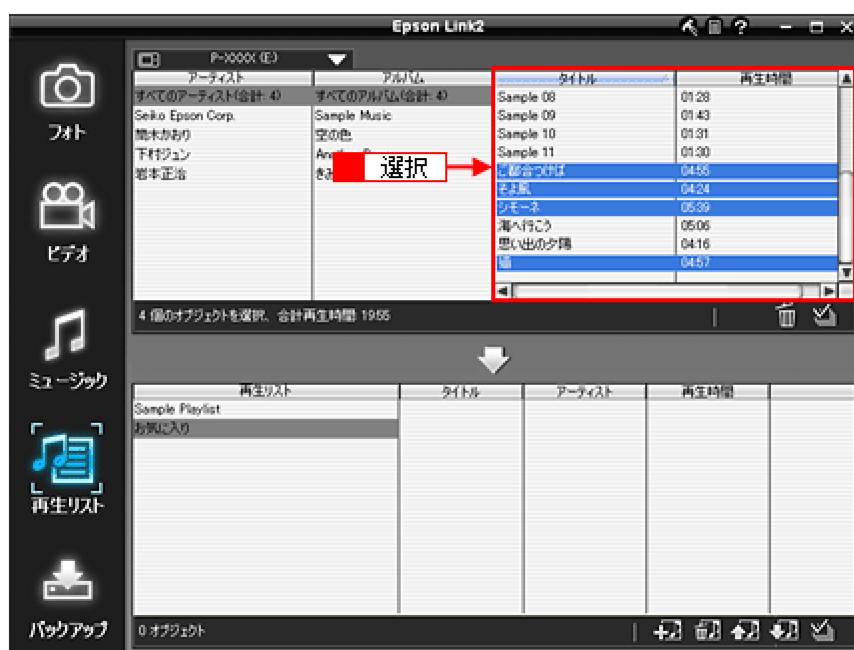
下エリアの［再生リスト］に新規のリスト「新しい再生リスト（X）」が作成されるので、任意の名前を入力します。（「X」には数字が入ります。最初に作成されるリストは「新しい再生リスト（1）」という名前になります。）



参考

再生リストを削除する場合は、削除したい再生リストを選択し をクリックします。

5. **上エリアから、再生リストに追加したい曲を選択します。**



参考

パソコンの［Shift］キーを押しながらクリックすると、連続して並んでいるデータを複数選択できます。［Ctrl］キー（Windows）または［コマンド］キー（Macintosh）を押しながらクリックすると、隣接していないデータを複数選択できます。
また、［タイトル］に表示されているすべての曲を選択する場合は、上エリアの右下にある をクリックします。

6. **をクリックします。**

下エリアの再生リストに曲が追加されます。



参考

- 曲を追加する場合は、手順 5 から 6 までを繰り返します。
- 別の再生リストを作成する場合は、手順 4 から 6 までを繰り返します。

以上で再生リストの作成は終了です。
ここまでの作業を行うと、Epson Link2 を終了しビューワをパソコンから取り外すことができます。

再生リストの曲順を変更する

1. ビューワの電源をオンにして、パソコンに接続します。

2. Epson Link2 を起動します。

3. をクリックします。

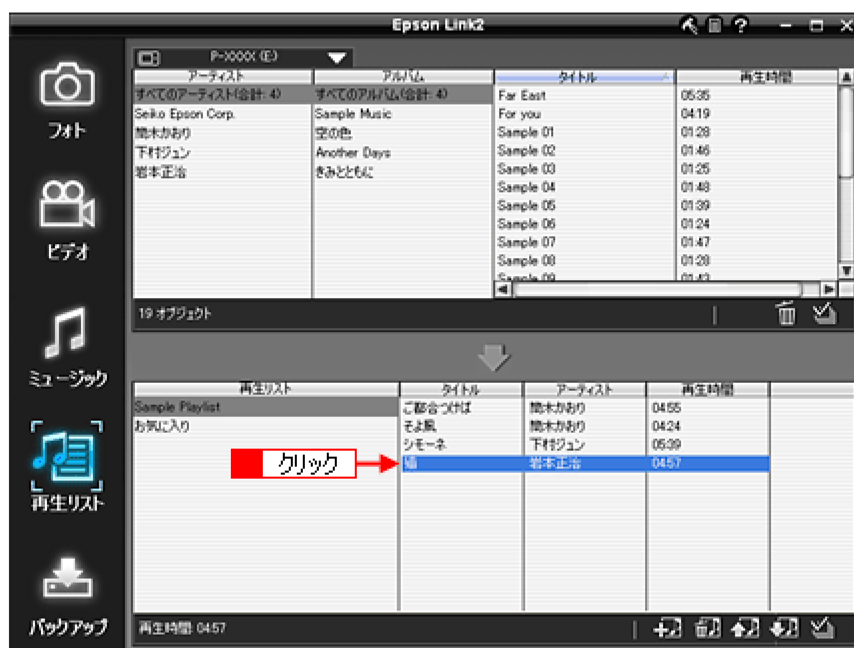
［再生リスト］画面が表示されます。

画面の上エリアには、ビューワに保存されている音楽ファイルが表示されます。
画面の下エリアには、ビューワ内の再生リストと曲が表示されます。



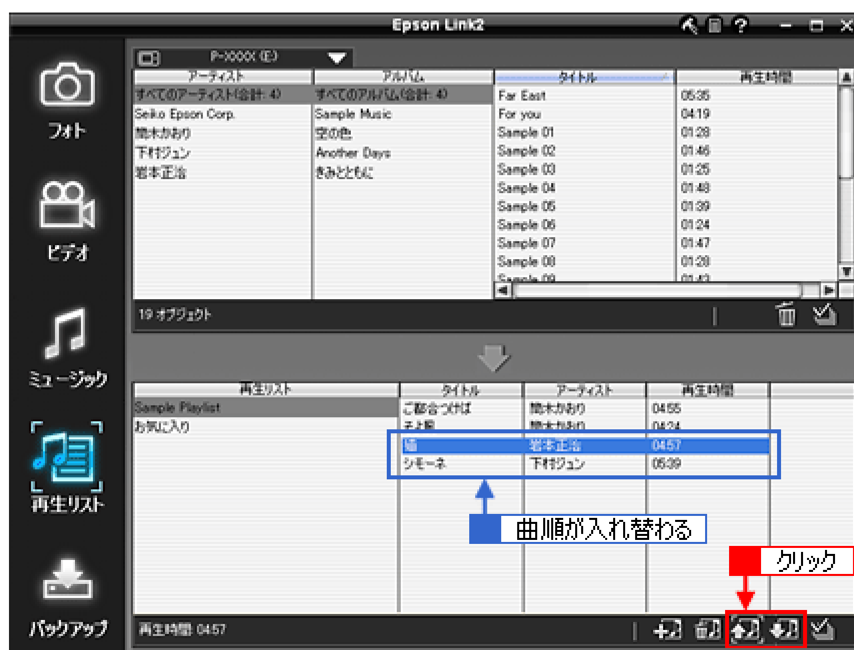
4. **曲順を変更したい曲をクリックします。**

選択した曲が青色で表示されます。

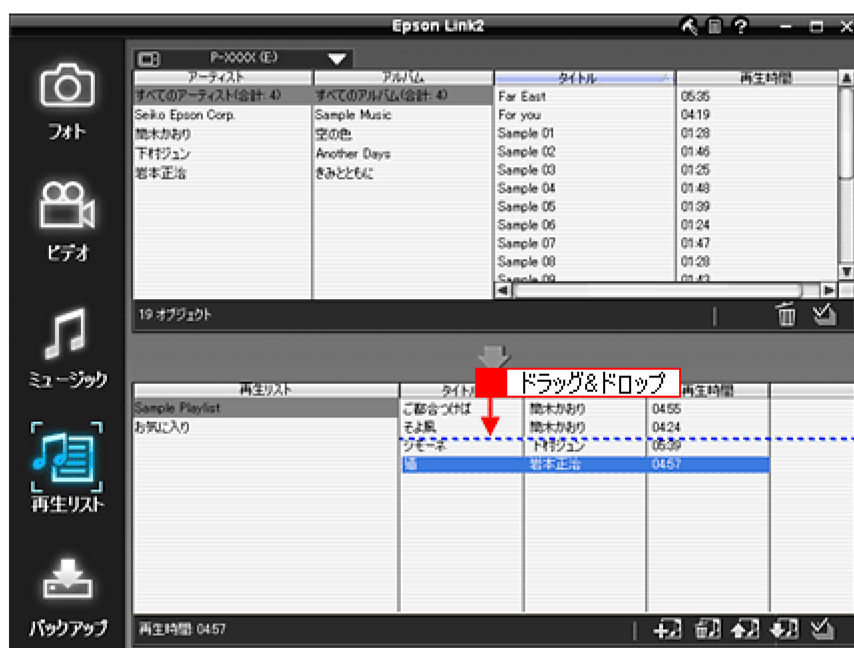


5. **曲順を前にしたい場合は を、後にしたい場合は をクリックします。**

曲順が入れ替わります。



曲順の変更はドラッグ＆ドロップでもできます。順番を変更したい曲をドラッグすると移動先に破線が表示されます。挿入したい場所に破線を移動して、ドロップすると曲が挿入されます。



以上で再生リストの曲順の変更は終了です。
ここまでの作業を行うと、Epson Link2 を終了しビューワをパソコンから取り外すことができます。

再生リストから曲を削除する

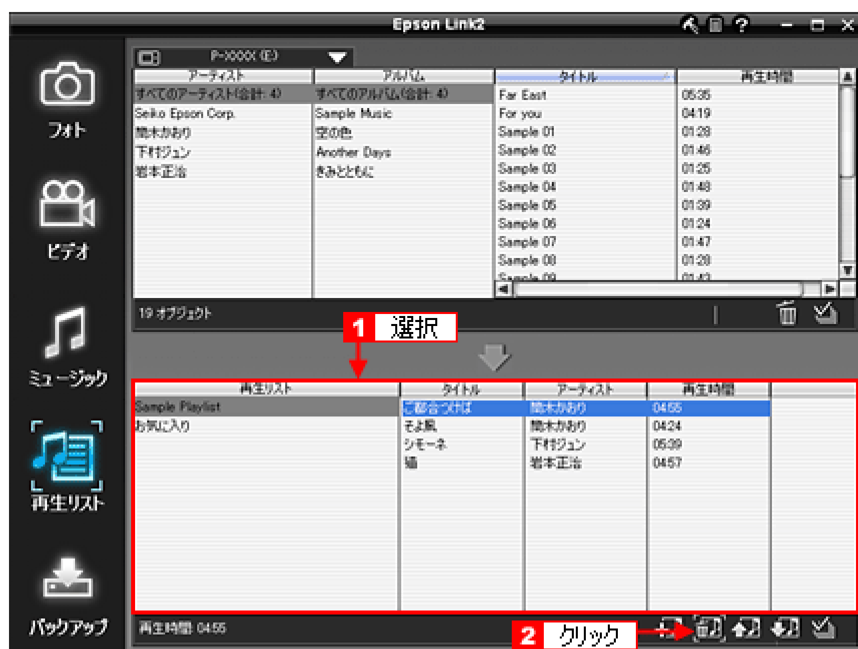
1. ビューワの電源をオンにして、パソコンに接続します。
2. Epson Link2 を起動します。
3. をクリックします。

［再生リスト］画面が表示されます。

画面の上エリアには、ビューワに保存されている音楽ファイルが表示されます。
画面の下エリアには、ビューワ内の再生リストと曲が表示されます。

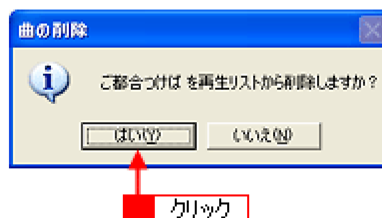


4. 再生リストから削除したい曲を選択し、をクリックします。



5. 確認画面が表示されるので、［はい］をクリックします。

再生リストから曲が削除されます。（ビューワに保存されている音楽ファイルは削除されません。）





再生リストごと削除したい場合は、再生リストを選択してをクリックしてください。

以上で再生リストの編集は終了です。

ビューワのデータをパソコンにバックアップする

ビューワの［BACKUP］フォルダにあるデータをパソコンに保存します。この作業を「バックアップ」と呼びます。

バックアップの方法には、以下の 2 つがあります。

• 簡単バックアップ : ビューワをパソコンに接続すると、Epson Link2 がパソコンにバックアップされていないデータを識別して、自動でパソコンに取り込みます。
「簡単バックアップ」24

• 手動バックアップ : 手動で［バックアップ］モードに切り替え、をクリックして、バックアップされていないデータをパソコンに取り込みます。
「手動バックアップ」26

参考

通常は、簡単バックアップを使用してデータをバックアップすることをお勧めします。

簡単バックアップを行わなかった場合は、手動バックアップでデータをバックアップすることもできます。

簡単バックアップ

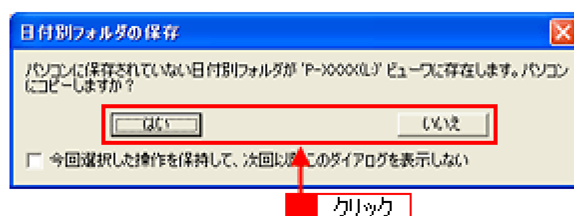
Epson Link2 を起動してビューワをパソコンに接続したときに、自動的にバックアップを開始します。

ビューワの［BACKUP］フォルダにあるデータのうち、まだバックアップしていないデータを、フォルダ単位でパソコンへ取り込みます。

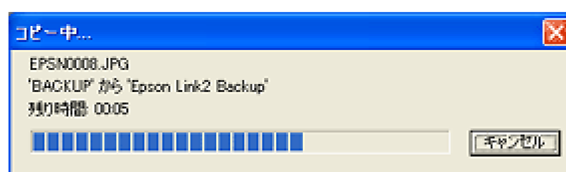
1. **Epson Link2 を起動します。**
2. **ビューワの電源をオンにしてパソコンに接続します。**
3. **以下の画面が表示されるので、［はい］または［いいえ］をクリックします。**

［はい］をクリックすると、バックアップを開始します。

［いいえ］をクリックすると、バックアップを中止します。

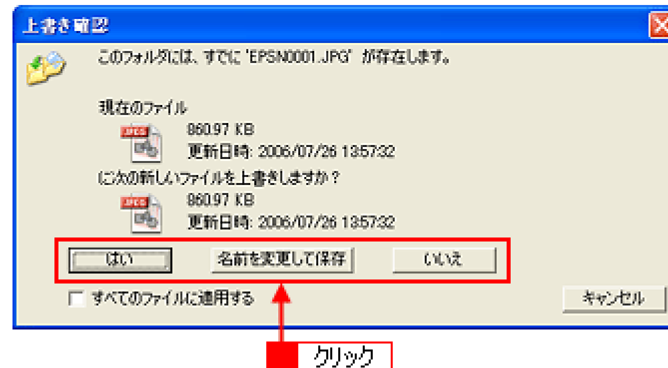


簡単バックアップを開始すると転送の進行状況を示すプログレスバーが表示され、ビューワの［BACKUP］フォルダにある日付別フォルダが、パソコンにコピーされます。



参考

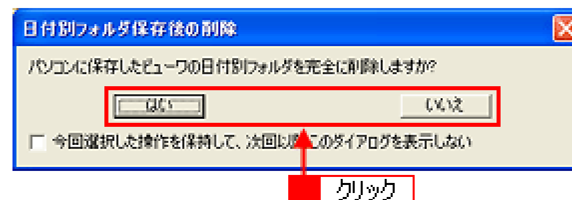
- ［いいえ］をクリックしてバックアップしなかった場合でも、手動でバックアップができます。
  「手動バックアップ」26
- バックアップするかどうかの確認画面で、［今回選択した操作を保持して、次回以降このダイアログを表示しない］にチェックして、［はい］または［いいえ］をクリックすると、以降この画面は表示されなくなります。
  ［はい］をクリックした場合、以降は手順 1 と 2 を行うと自動的にバックアップします。
  ［いいえ］をクリックした場合、以降はバックアップしません。
  この画面を再表示したいときは、［設定］画面で［すべて初期化］をクリックします。ただし、この操作をすると［設定］画面のすべての項目が初期値に戻るため、初期値以外に設定していた項目は設定し直す必要があります。
- 上記とは別の方法で、バックアップをするかどうかの確認画面が表示されないように設定することもできます。
  「［設定］画面」54
- 転送するデータにレーティング情報が付いている場合は、レーティング情報も転送するかどうかの確認画面が表示されます。レーティング情報も転送したい場合は、［はい］をクリックしてください。
- 転送するデータの中に、同じファイル名の JPEG ファイルと RAW ファイルが存在し、それぞれにビューワでレーティング情報を付けていた場合、以下の画面が表示されます。（［フォト］モードで、ビューワのデータをパソコンに転送するときも、同じ画面が表示されます。）
  ［はい］をクリックすると、JPEG と RAW、どちらか先に転送された方のレーティング情報が上書きされます。
  ［名前を変更して保存］をクリックすると、JPEG と RAW、どちらか後に転送される方のファイル名が変更され、転送されます。（例：EPSN0001.jpg → EPSN0001（1）.jpg）この場合、レーティング情報は上書きされません。
  ［いいえ］をクリックすると、後に転送される方のファイルは転送しません。



4. **以下の画面が表示されるので、［はい］または［いいえ］をクリックします。**

［はい］をクリックすると、コピー完了後に、バックアップ済みのフォルダがビューワから削除されます。

［いいえ］をクリックすると、コピー完了後も、ビューワ内のフォルダはそのまま残ります。



参考

- バックアップ先フォルダは、購入時には［Epson Link2 Backup］フォルダに設定されています。これは、［設定］画面の［バックアップ先フォルダ］で別のフォルダに変更できます。ただし、［Epson Link2 Backup］フォルダの名前を変更することはできません。
- ［日付別フォルダ保存後の削除］画面で、［今回選択した操作を保持して、次回以降このダイアログを表示しない］にチェックして、［はい］または［いいえ］をクリックすると、以降この画面は表示されなくなります。
  ［はい］をクリックした場合、以降はコピー完了後自動的にバックアップ済みのフォルダを削除します。
  ［いいえ］をクリックした場合、以降はバックアップ済みのフォルダを削除しません。
  この画面を再表示したいときは、［設定］画面で［すべて初期化］をクリックします。ただし、この操作をすると［設定］画面のすべての項目が初期値に戻るため、初期値以外に設定していた項目は設定し直す必要があります。
- 上記とは別の方法で、［日付別フォルダ保存後の削除］画面が表示されないように設定することもできます。
  「［設定］画面」54

以上で簡単バックアップは終了です。

手動バックアップ

1. **ビューワの電源をオンにして、パソコンに接続します。**

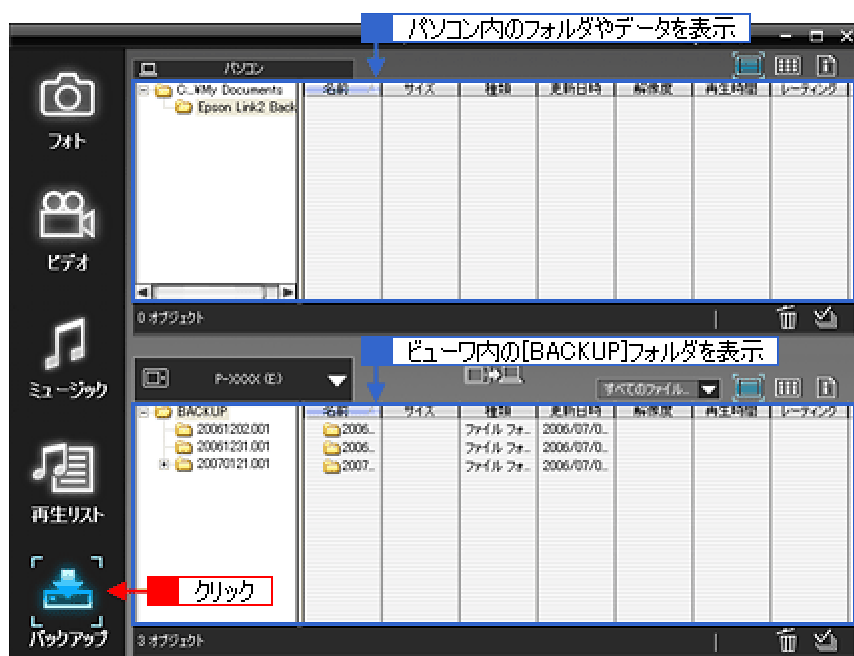
2. **Epson Link2 を起動します。**

まだパソコンにバックアップしていないデータがビューワにある場合、簡単バックアップが起動して、メッセージが表示されます。簡単バックアップではなく、手動バックアップをしたい場合は、[いいえ] をクリックして簡単バックアップを中止してください。

3. **をクリックします。**

[バックアップ] 画面が表示されます。

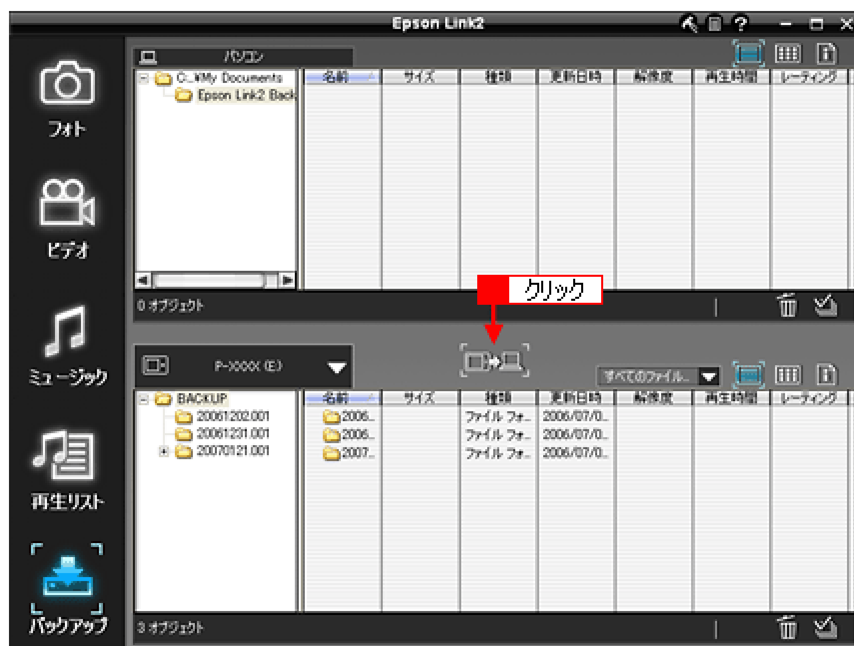
画面の上エリアには、パソコン内のフォルダやデータが表示されます。
画面の下エリアには、ビューワ内の [BACKUP] フォルダが表示されます。



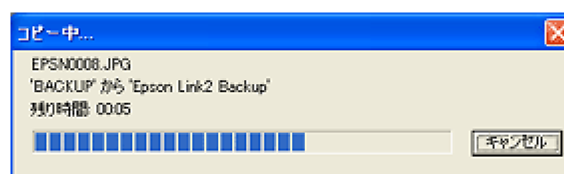
4. **をクリックします。**

ビューワの [BACKUP] フォルダにあるデータのうち、まだバックアップしていないデータを、フォルダ単位でパソコンへ取り込みます。

バックアップ済みのデータは取り込まれません。

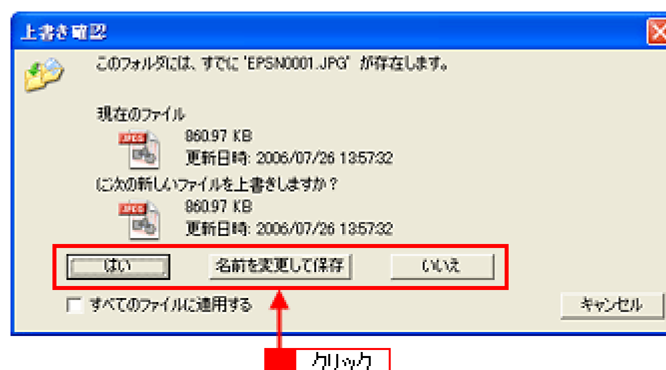


転送の進行状況を示すプログレスバーが表示され、下エリア（ビューワ）のデータが上エリアにコピーされます。



参考

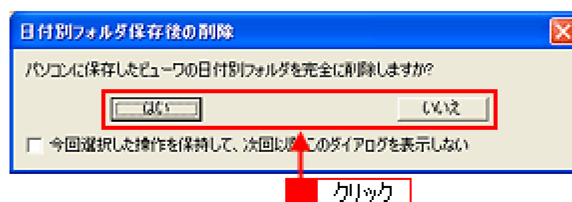
- バックアップ先フォルダは、購入時には［Epson Link2 Backup］フォルダに設定されています。これは、［設定］画面の［バックアップ先フォルダ］で別のフォルダに変更できます。ただし、［Epson Link2 Backup］フォルダの名前を変更することはできません。
  「［設定］画面」54
- バックアップするデータを指定することはできません。まだバックアップしていないデータが、一括してバックアップされます。
- 転送するデータにレーティング情報が付いている場合は、レーティング情報も転送するかどうかの確認画面が表示されます。レーティング情報も転送したい場合は、［はい］をクリックしてください。
- 転送するデータの中に、同じファイル名の JPEG ファイルと RAW ファイルが存在し、それぞれにビューワでレーティング情報を付けていた場合、以下の画面が表示されます。（［フォト］モードで、ビューワのデータをパソコンに転送するときも、同じ画面が表示されます。）
  ［はい］をクリックすると、JPEG と RAW、どちらか先に転送された方のレーティング情報が上書きされます。
  ［名前を変更して保存］をクリックすると、JPEG と RAW、どちらか後に転送される方のファイル名が変更され、転送されます。（例：EPSN0001.jpg → EPSN0001（1）.jpg）この場合、レーティング情報は上書きされません。
  ［いいえ］をクリックすると、後に転送される方のファイルは転送しません。



5. **以下の画面が表示されるので、［はい］または［いいえ］をクリックします。**

［はい］をクリックすると、コピー完了後に、バックアップ済みのフォルダがビューワから削除されます。

［いいえ］をクリックすると、コピー完了後も、ビューワ内のフォルダはそのまま残ります。



参考

- ［日付別フォルダ保存後の削除］画面で、［今回選択した操作を保持して、次回以降このダイアログを表示しない］にチェックして、［はい］または［いいえ］をクリックすると、以降この画面は表示されなくなります。
［はい］をクリックした場合、以降はコピー完了後自動的にバックアップ済みのフォルダを削除します。
［いいえ］をクリックした場合、以降はバックアップ済みのフォルダを削除しません。
この画面を再表示したいときは、［設定］画面で［すべて初期化］をクリックします。ただし、この操作をすると［設定］画面のすべての項目が初期値に戻るため、初期値以外に設定していた項目は設定し直す必要があります。
- 上記とは別の方法で、［日付別フォルダ保存後の削除］画面が表示されないように設定することもできます。
➡「［設定］画面」54

以上で手動バックアップは終了です。

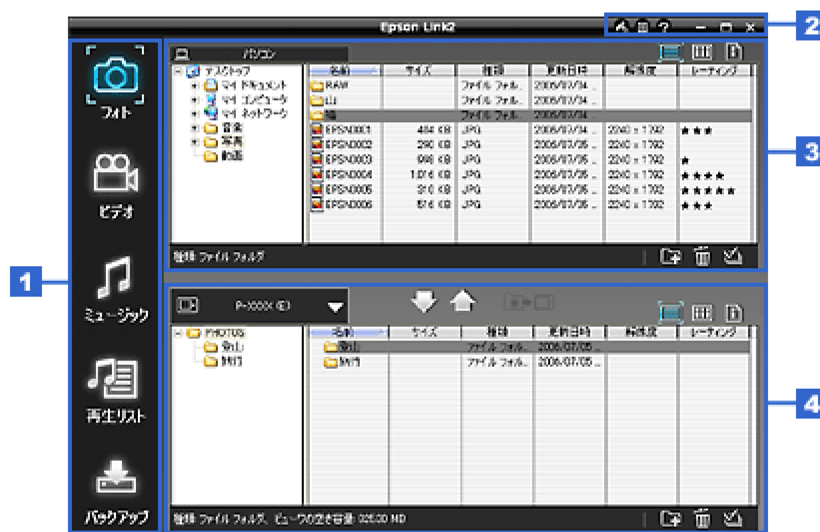
機能解説

［フォト］画面

［フォト］画面は、をクリックすると表示されます。

パソコンの静止画データをビューワに転送するときは、［フォト］画面に切り替えます。

［フォト］画面では、上エリアにはパソコンのデータが表示されます。
下エリアには、ビューワ内の［PHOTOS］フォルダのデータまたは転送予約フォルダのデータが表示されます。

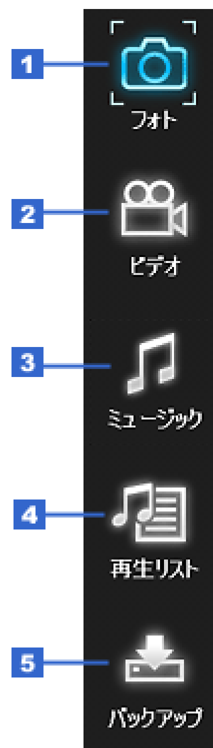


1	モードボタン	データの転送や音楽再生リストの編集、バックアップの各モードを選択します。 「モードボタン」29
2	タイトルバー ボタン	Epson Link2 のバージョン表示や転送時の設定、ウィンドウ表示方法の操作をします。 「タイトルバー ボタン」30
3	上エリア	パソコンにあるデータを表示します。 表示されているデータの中から、ビューワに転送するデータを選択します。 「上エリア」31
4	下エリア	ビューワ内の［PHOTOS］フォルダのデータ、またはパソコン内の転送予約フォルダのデータが表示されます。 （ビューワ内の［PHOTOS］フォルダは、ビューワ接続時のみ表示されます。） 「下エリア」32

モードボタン

モードの切り替えを行います。

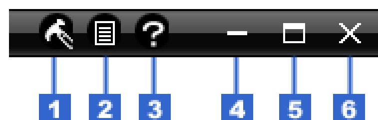
転送するデータの種類ごとに選択するモードのほか、再生リストの編集やバックアップの各モードへの切り替えができます。



1	［フォト］ボタン	［フォト］モードに切り替えます。 ビューワ内の［PHOTOS］フォルダに静止画データを転送するためのモードです。
2	［ビデオ］ボタン	［ビデオ］モードに切り替えます。 ビューワ内の［VIDEOS］フォルダに動画データを転送するためのモードです。 「［ビデオ］画面」35
3	［ミュージック］ボタン	［ミュージック］モードに切り替えます。 ビューワに音楽データを転送するためのモードです。 「［ミュージック］画面」40
4	［再生リスト］ボタン	［再生リスト］モードに切り替えます。 ［再生リスト］モードではビューワに再生リストを作成したり、再生リストを編集したりできます。 「［再生リスト］画面」45
5	［バックアップ］ボタン	［バックアップ］モードに切り替えます。 ［バックアップ］モードではビューワのデータをパソコンに保存できます。 「［バックアップ］画面」49

タイトルバー ボタン

Epson Link2 のバージョン表示や転送時の設定、ウィンドウ表示方法を操作します。



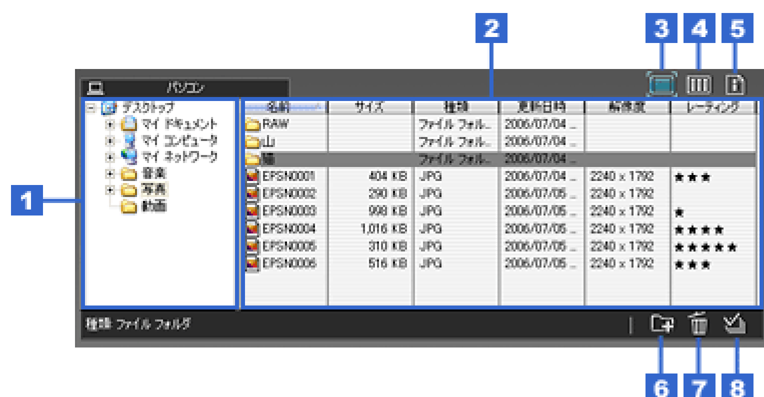
1	［設定］ボタン	［設定］ダイアログを表示します。 転送やファイル変換などの設定ができます。 「［設定］画面」54
2	［バージョン情報］ボタン	Epson Link2 のバージョンを表示します。

3	［ヘルプ］ボタン	Epson Link2 オンラインヘルプを表示します。
4	［最小化］ボタン	ウィンドウをタスクバーに移動します。
5	［最大化］ボタン	ウィンドウをパソコンの画面いっぱいに表示します。 元のサイズに戻す場合は、最大化したときに同じ位置に表示されるをクリックします。ウィンドウを最大化する前のサイズに戻ります。
6	［閉じる］ボタン	Epson Link2 を終了します。

上エリア

パソコンに保存されているデータを表示します。

上エリアに表示されているデータの中から、ビューワの［PHOTOS］フォルダまたは転送予約フォルダに転送するデータを選択します。



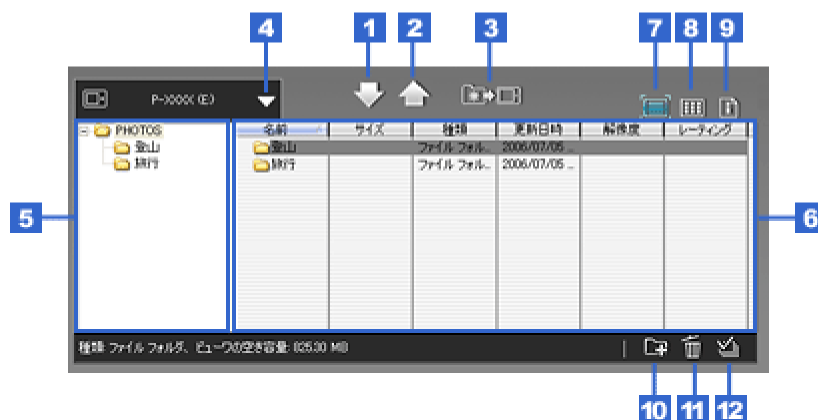
<table>
<tr><td>1</td><td>フォルダ一覧</td><td colspan="2">パソコンにあるフォルダを表示します。
ビューワに転送したいファイルがあるフォルダを、選択します。</td></tr>
<tr><td>2</td><td>表示エリア</td><td colspan="2">選択したフォルダにあるファイルを表示します。
表示方法は表示エリアの右上にあるボタンで、切り替えることができます。</td></tr>
<tr><td rowspan="7">3</td><td rowspan="7">［リスト表示］ボタン</td><td colspan="2">フォルダとファイルを、リスト表示します。
通常はリスト表示になっています。
ここで説明している表示内容は静止画ファイルの場合です。
動画ファイルの表示内容については、以下をご覧ください。
「［ビデオ］画面」35
音楽ファイルの表示内容については、以下をご覧ください。
「［ミュージック］画面」40</td></tr>
<tr><td>名前</td><td>フォルダ名や静止画ファイルのファイル名が表示されます。
ファイル名の拡張子は表示されません。</td></tr>
<tr><td>サイズ</td><td>静止画ファイルのサイズが表示されます。</td></tr>
<tr><td>種類</td><td>フォルダや静止画ファイルの種類が表示されます。</td></tr>
<tr><td>更新日時</td><td>フォルダや静止画ファイルの更新日時が表示されます。</td></tr>
<tr><td>解像度</td><td>静止画ファイルの解像度をピクセル数で表示します。</td></tr>
<tr><td>レーティング</td><td>レーティング情報が設定されている静止画ファイルの場合は、レーティング情報が★で表示されます。</td></tr>
</table>

4	［サムネイル表示］ボタン	フォルダとファイルを、サムネイル表示します。 フォルダやファイルを小さい画像で表示します。画像の下にファイル名が表示されます。 レーティング情報が設定されているファイルの場合は、レーティング情報が★で表示されます。 書き込み禁止のファイルの場合は、が表示されます。	
5	［ファイル情報表示］ボタン	ファイルのイメージと撮影時の情報が表示されます。ファイルが持っていない情報は表示されません。 なお、Exif 情報を持っていないファイルの場合は表示される項目が異なります。 表示するデータを切り替えたい場合は、画像の下にある をクリックすると前のファイルが表示され、 をクリックすると次のファイルに送られます。 レーティング情報が設定されているファイルの場合は、イメージの左下にレーティング情報が★で表示されます。 書き込み禁止のファイルの場合は、イメージの右下にが表示されます。 ここで説明している表示内容は静止画ファイルの場合です。 動画ファイルの表示内容については、以下をご覧ください。 「［ビデオ］画面」35 音楽ファイルの表示内容については、以下をご覧ください。 「［ミュージック］画面」40	
		カメラ名	カメラ名が表示されます。
		解像度	静止画データのピクセル数が表示されます。 例）XXXX （幅） × YYYY （高さ）
		撮影日時	撮影年月日と撮影時刻が表示されます。 例）YYYY/MM/DD HH:MM:SS
		焦点距離	撮影時の焦点距離が表示されます。
		ISO 感度	撮影時の ISO 感度が表示されます。 例）200、400 ・・・
		F 値	撮影時の絞り値が表示されます。
		シャッター速度	撮影時のシャッタースピードが表示されます。
		露出補正	露出補正値が表示されます。
		ホワイトバランス	静止画データのホワイトバランスが表示されます。 例）自動、マニュアル
		測光方式	撮影時の測光方式が表示されます。
		フラッシュ	撮影時のフラッシュの使用状態を表示します。
		色空間	静止画の色空間が表示されます。 例）sRGB、Adobe RGB
		作成日時	作成年月日と作成時刻が表示されます。
		更新日時	最後に更新した年月日と時刻が表示されます。
		種類	静止画データの種類が表示されます。
		ファイルサイズ	静止画データのサイズが表示されます。
6	［フォルダの新規作成］ボタン	選択しているフォルダ内に、新規のフォルダを作成します。	
7	［削除］ボタン	選択しているフォルダまたはファイルを削除します。	
8	［すべて選択］ボタン	表示エリアのデータをすべて選択します。	

下エリア

ビューワの［PHOTOS］フォルダにあるデータを表示します。

転送予約機能として使用する場合は、転送予約フォルダに準備されているデータを表示します。
→「転送予約機能について」56



<table>
<tr><td>1</td><td>[下へコピー] ボタン</td><td colspan="2">上エリアで選択したパソコンのデータを下エリア（ビューワ）へコピーします。
転送予約機能として使用する場合は転送予約フォルダへコピーします。
→「転送予約機能について」56</td></tr>
<tr><td>2</td><td>[上へコピー] ボタン</td><td colspan="2">下エリアで選択したビューワの［PHOTOS］フォルダにあるデータを上エリア（パソコン）へコピーします。
レーティング情報の付いた静止画ファイルの場合は、レーティング情報を保持してパソコンへコピーします。</td></tr>
<tr><td>3</td><td>[転送] ボタン</td><td colspan="2">転送予約フォルダにあるデータを、ビューワに転送します。
転送予約フォルダにデータがないときは、表示されません。
→「転送予約機能について」56</td></tr>
<tr><td>4</td><td>[デバイスの選択] ボタン</td><td colspan="2">転送または転送予約するときに、転送先を選択します。
転送先として有効なデバイスを表示しています。</td></tr>
<tr><td>5</td><td>フォルダ一覧</td><td colspan="2">ビューワにあるフォルダを表示します。
パソコンからビューワへ転送するフォルダを選択します。</td></tr>
<tr><td>6</td><td>表示エリア</td><td colspan="2">フォルダ一覧で選択したフォルダ内にあるデータを表示します。
表示方法は表示エリアの右上にあるボタンで切り替えることができます。</td></tr>
<tr><td rowspan="7">7</td><td rowspan="7">[リスト表示] ボタン</td><td colspan="2">フォルダと静止画ファイルを、リスト表示します。
通常はリスト表示になっています。
ここで説明している表示内容は静止画ファイルの場合です。
動画ファイルの表示内容については、以下をご覧ください。
→「[ビデオ] 画面」35
音楽ファイルの表示内容については、以下をご覧ください。
→「[ミュージック] 画面」40</td></tr>
<tr><td>名前</td><td>フォルダ名や静止画ファイルのファイル名が表示されます。
ファイル名の拡張子は表示されません。</td></tr>
<tr><td>サイズ</td><td>静止画ファイルのサイズが表示されます。</td></tr>
<tr><td>種類</td><td>フォルダや静止画ファイルの種類が表示されます。</td></tr>
<tr><td>更新日時</td><td>フォルダや静止画ファイルの更新日時が表示されます。</td></tr>
<tr><td>解像度</td><td>静止画ファイルの解像度をピクセル数で表示します。</td></tr>
<tr><td>レーティング</td><td>レーティング情報が設定されている静止画ファイルの場合は、レーティング情報が★で表示されます。</td></tr>
<tr><td>8</td><td>[サムネイル表示] ボタン</td><td colspan="2">フォルダとファイルを、サムネイル表示します。
フォルダやファイルを小さい画像で表示します。画像の下にファイル名が表示されます。
レーティング情報が設定されているファイルの場合は、レーティング情報が★で表示されます。
書き込み禁止のファイルの場合は、🔑が表示されます。</td></tr>
</table>

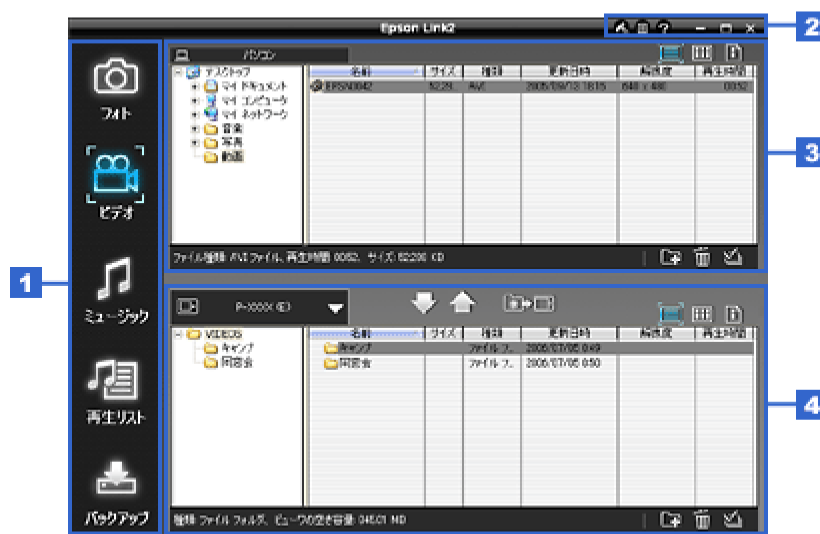
9	［ファイル情報表示］ボタン	静止画ファイルのイメージと撮影時の情報が表示されます。ファイルが持っていない情報は表示されません。 なお、Exif 情報を持っていないファイルの場合は表示される項目が異なります。 表示するデータを切り替えたい場合は、画像の下にある をクリックすると前のファイルが表示され、 をクリックすると次のファイルに送られます。 レーティング情報が設定されているファイルの場合は、イメージの左下にレーティング情報が★で表示されます。 書き込み禁止のファイルの場合は、イメージの右下に が表示されます。 ここで説明している表示内容は静止画ファイルの場合です。 動画ファイルの表示内容については、以下をご覧ください。 「［ビデオ］画面」35 音楽ファイルの表示内容については、以下をご覧ください。 「［ミュージック］画面」40	
		カメラ名	カメラ名が表示されます。
		解像度	静止画データのピクセル数が表示されます。 例）XXXX （幅） × YYYY （高さ）
		撮影日時	撮影年月日と撮影時刻が表示されます。 例）YYYY/MM/DD HH:MM:SS
		焦点距離	撮影時の焦点距離が表示されます。
		ISO 感度	撮影時の ISO 感度が表示されます。 例）200、400 ・・・
		F 値	撮影時の絞り値が表示されます。
		シャッター速度	撮影時のシャッタースピードが表示されます。
		露出補正	露出補正値が表示されます。
		ホワイトバランス	静止画データのホワイトバランスが表示されます。 例）自動、マニュアル
		測光方式	撮影時の測光方式が表示されます。
		フラッシュ	撮影時のフラッシュの使用状態を表示します。
		色空間	静止画の色空間が表示されます。 例）sRGB、Adobe RGB
		作成日時	作成年月日と作成時刻が表示されます。
		更新日時	最後に更新した年月日と時刻が表示されます。
		種類	静止画データの種類が表示されます。
		ファイルサイズ	静止画データのサイズが表示されます。
10	［フォルダの新規作成］ボタン	選択しているフォルダ内に、新規のフォルダを作成します。	
11	［削除］ボタン	選択しているフォルダまたはファイルを削除します。	
12	［すべて選択］ボタン	表示エリアのデータをすべて選択します。	

［ビデオ］画面

［ビデオ］画面は、をクリックすると表示されます。

パソコンの動画データをビューワに転送するときは、［ビデオ］モードに切り替えます。

［ビデオ］画面では、上エリアにはパソコンのデータが表示されます。
下エリアには、ビューワ内の［VIDEOS］フォルダのデータまたは転送予約フォルダのデータが表示されます。



1	モードボタン	データの転送や音楽再生リストの編集、バックアップの各モードを選択します。 「モードボタン」35
2	タイトルバー ボタン	Epson Link2 のバージョン表示や転送時の設定、ウィンドウ表示方法の操作をします。 「タイトルバー ボタン」36
3	上エリア	パソコンにあるデータを表示します。 表示されているデータの中から、ビューワに転送するデータを選択します。 「上エリア」37
4	下エリア	ビューワ内の［VIDEOS］フォルダのデータ、またはパソコン内の転送予約フォルダのデータが表示されます。 （ビューワ内の［VIDEOS］フォルダは、ビューワ接続時のみ表示されます。） 「下エリア」38

モードボタン

モードの切り替えを行います。

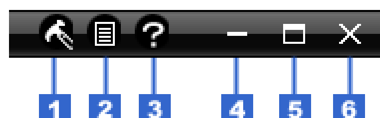
転送するデータの種類ごとに選択するモードのほか、再生リストの編集やバックアップの各モードへの切り替えができます。



1	［フォト］ボタン	［フォト］モードに切り替えます。 ビューワ内の［PHOTOS］フォルダに静止画データを転送するためのモードです。 「［フォト］画面」29
2	［ビデオ］ボタン	［ビデオ］モードに切り替えます。 ビューワ内の［VIDEOS］フォルダに動画データを転送するためのモードです。
3	［ミュージック］ボタン	［ミュージック］モードに切り替えます。 ビューワに音楽データを転送するためのモードです。 「［ミュージック］画面」40
4	［再生リスト］ボタン	［再生リスト］モードに切り替えます。 ［再生リスト］モードではビューワに再生リストを作成したり、再生リストを編集したりできます。 「［再生リスト］画面」45
5	［バックアップ］ボタン	［バックアップ］モードに切り替えます。 ［バックアップ］モードではビューワのデータをパソコンに保存できます。 「［バックアップ］画面」49

タイトルバー ボタン

Epson Link2 のバージョン表示や転送時の設定、ウィンドウ表示方法を操作します。



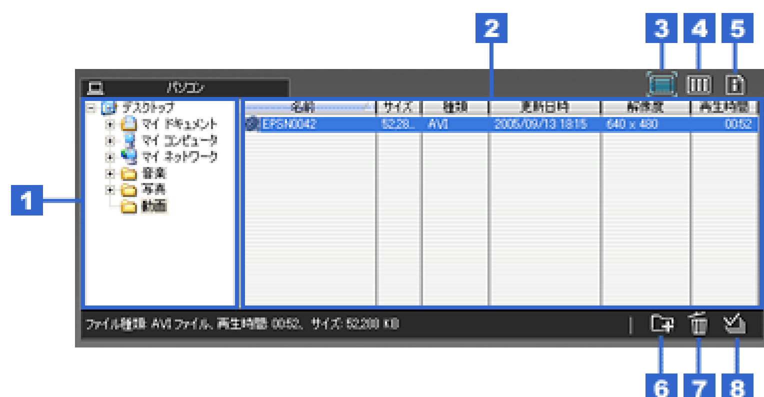
1	［設定］ボタン	［設定］ダイアログを表示します。 転送やファイル変換などの設定ができます。 「［設定］画面」54
2	［バージョン情報］ボタン	Epson Link2 のバージョンを表示します。

3	[ヘルプ] ボタン	Epson Link2 オンラインヘルプを表示します。
4	[最小化] ボタン	ウィンドウをタスクバーに移動します。
5	[最大化] ボタン	ウィンドウをパソコンの画面いっぱいに表示します。 元のサイズに戻す場合は、最大化したときに同じ位置に表示されるをクリックします。ウィンドウを最大化する前のサイズに戻ります。
6	[閉じる] ボタン	Epson Link2 を終了します。

上エリア

パソコンに保存されているデータを表示します。

上エリアに表示されているデータの中から、ビューワの［VIDEOS］フォルダまたは転送予約フォルダに転送するデータを選択します。



<table>
<tr><td>1</td><td>フォルダ一覧</td><td colspan="2">パソコンにあるフォルダを表示します。
ビューワに転送したいファイルがあるフォルダを、選択します。</td></tr>
<tr><td>2</td><td>表示エリア</td><td colspan="2">選択したフォルダにあるファイルを表示します。
表示方法は表示エリアの右上にあるボタンで、切り替えることができます。</td></tr>
<tr><td rowspan="7">3</td><td rowspan="7">［リスト表示］ボタン</td><td colspan="2">フォルダとファイルを、リスト表示します。
通常はリスト表示になっています。
ここで説明している表示内容は動画ファイルの場合です。
静止画ファイルの表示内容については、以下をご覧ください。
「［フォト］画面」29
音楽ファイルの表示内容については、以下をご覧ください。
「［ミュージック］画面」40</td></tr>
<tr><td>名前</td><td>フォルダ名や動画ファイルのファイル名が表示されます。</td></tr>
<tr><td>サイズ</td><td>動画ファイルのサイズが表示されます。</td></tr>
<tr><td>種類</td><td>フォルダや動画ファイルの種類が表示されます。</td></tr>
<tr><td>更新日時</td><td>フォルダや動画ファイルの更新日時が表示されます。</td></tr>
<tr><td>解像度</td><td>動画ファイルの解像度をピクセル数で表示します。</td></tr>
<tr><td>再生時間</td><td>動画ファイルの再生時間が表示されます。</td></tr>
<tr><td>4</td><td>［サムネイル表示］ボタン</td><td colspan="2">フォルダとファイルを、サムネイル表示します。
フォルダやファイルを小さい画像で表示します。</td></tr>
</table>

5	[ファイル情報表示] ボタン	動画ファイルの 1 フレーム目の静止画と撮影時の情報が表示されます。 表示するデータを切り替えたい場合は、静止画の下にある < をクリックすると前のファイルが表示され、> をクリックすると次のファイルに送られます。 ここで説明している表示内容は動画ファイルの場合です。 静止画ファイルの表示内容については、以下をご覧ください。 →「[フォト] 画面」29 音楽ファイルの表示内容については、以下をご覧ください。 →「[ミュージック] 画面」40	
		ビデオ種類	動画ファイルの種類が表示されます。
		解像度	動画ファイルの解像度をピクセル数で表示します。
		ビットレート	1 秒あたりの動画のデータサイズが表示されます。
		フレームレート	1 秒あたりの動画のフレーム数が表示されます。
		音楽種類	音楽ファイルの形式が表示されます。
		サンプリングレート	1 秒あたりでアナログ信号からデジタル信号へ変換される回数が表示されます。
		チャンネル数	オーディオチャンネル数が表示されます。
		オーディオビットレート	1秒あたりで処理される音声のデータサイズが表示されます。
6	[フォルダの新規作成] ボタン	選択しているフォルダ内に、新規のフォルダを作成します。	
7	[削除] ボタン	選択しているフォルダまたはファイルを削除します。	
8	[すべて選択] ボタン	表示エリアのデータをすべて選択します。	

下エリア

ビューワの［VIDEOS］フォルダにあるデータを表示します。

転送予約機能として使用する場合は、転送予約フォルダに準備されているデータを表示します。
→「転送予約機能について」56



1	[下へコピー] ボタン	上エリアで選択したパソコンのデータを下エリア（ビューワ）へコピーします。 転送予約機能として使用する場合は転送予約フォルダへコピーします。 →「転送予約機能について」56
2	[上へコピー] ボタン	下エリアで選択したビューワの［VIDEOS］フォルダにあるデータを上エリア（パソコン）へコピーします。
3	[転送] ボタン	転送予約フォルダにあるデータを、ビューワに転送します。 転送予約フォルダにデータがないときは、表示されません。 →「転送予約機能について」56

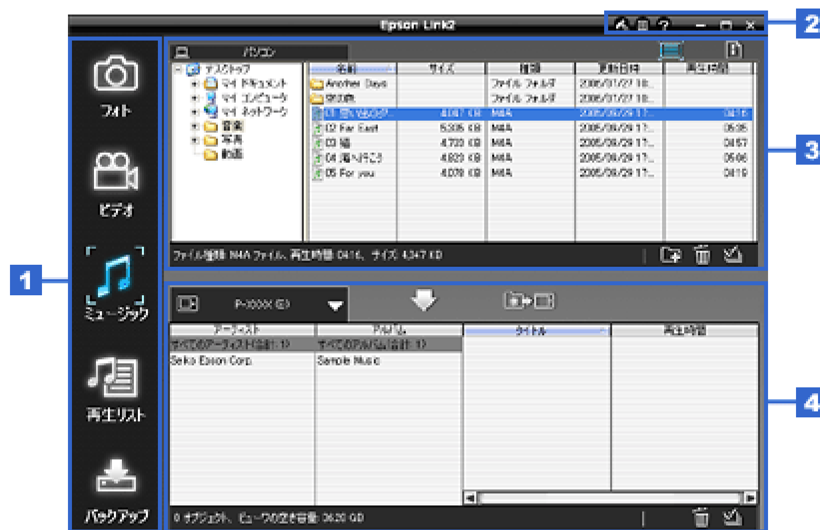
4	［デバイスの選択］ボタン	転送または転送予約するときに、転送先を選択します。 転送先として有効なデバイスを表示しています。	
5	フォルダ一覧	ビューワにあるフォルダを表示します。 パソコンからビューワへ転送するフォルダを選択します。	
6	表示エリア	フォルダ一覧で選択したフォルダ内にあるデータを表示します。 表示方法は表示エリアの右上にあるボタンで切り替えることができます。	
7	［リスト表示］ボタン	フォルダと動画ファイルを、リスト表示します。 通常はリスト表示になっています。 ここで説明している表示内容は動画ファイルの場合です。 静止画ファイルの表示内容については、以下をご覧ください。 「［フォト］画面」29 音楽ファイルの表示内容については、以下をご覧ください。 「［ミュージック］画面」40	
		名前	フォルダ名や動画ファイルのファイル名が表示されます。
		サイズ	動画ファイルのサイズが表示されます。
		種類	フォルダや動画ファイルの種類が表示されます。
		更新日時	フォルダや動画ファイルの更新日時が表示されます。
		解像度	動画ファイルの解像度をピクセル数で表示します。
		再生時間	動画ファイルの再生時間が表示されます。
8	［サムネイル表示］ボタン	フォルダとファイルを、サムネイル表示します。 フォルダやファイルを小さい画像で表示します。	
9	［ファイル情報表示］ボタン	動画ファイルの 1 フレーム目の静止画と撮影時の情報が表示されます。 表示するデータを切り替えたい場合は、静止画の下にある をクリックすると前のファイルが表示され、 をクリックすると次のファイルに送られます。 ここで説明している表示内容は動画ファイルの場合です。 静止画ファイルの表示内容については、以下をご覧ください。 「［フォト］画面」29 音楽ファイルの表示内容については、以下をご覧ください。 「［ミュージック］画面」40	
		ビデオ種類	動画ファイルの種類が表示されます。
		解像度	動画ファイルの解像度をピクセル数で表示します。
		ビットレート	1秒あたりで処理される映像のデータサイズが表示されます。
		フレームレート	1 秒あたりの画面が切り替わる回数が表示されます。
		音楽種類	音楽ファイルの形式が表示されます。
		サンプリングレート	1 秒あたりでアナログ信号からデジタル信号へ変換される回数が表示されます。
		チャンネル数	オーディオチャンネル数が表示されます。
		オーディオビットレート	1秒あたりで処理される音声のデータサイズが表示されます。
10	［フォルダの新規作成］ボタン	選択しているフォルダ内に、新規のフォルダを作成します。	
11	［削除］ボタン	選択しているフォルダまたはファイルを削除します。	
12	［すべて選択］ボタン	表示エリアのデータをすべて選択します。	

［ミュージック］画面

［ミュージック］画面は、をクリックすると表示されます。

パソコンの音楽データをビューワに転送するときは、［ミュージック］画面に切り替えます。

［ミュージック］画面では、上エリアにはパソコン内の音楽データとフォルダが表示されます。（静止画・動画データは表示されません。）
下エリアには、ビューワ内の曲または転送予約フォルダのデータが表示されます。



1	モードボタン	データの転送や音楽再生リストの編集、バックアップの各モードを選択します。 「モードボタン」40
2	タイトルバー ボタン	Epson Link2 のバージョン表示や転送時の設定、ウィンドウ表示方法の操作をします。 「タイトルバー ボタン」41
3	上エリア	パソコンにあるデータを表示します。 表示されているデータの中から、ビューワに転送するデータを選択します。 「上エリア」42
4	下エリア	ビューワ内の曲またはパソコン内の転送予約フォルダのデータが表示されます。 （ビューワ内の曲は、ビューワ接続時のみ表示されます。） 「下エリア」43

モードボタン

モードの切り替えを行います。

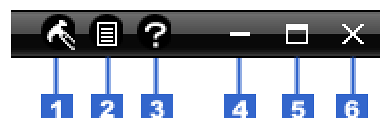
転送するデータの種類ごとに選択するモードのほか、再生リストの編集やバックアップの各モードへの切り替えができます。



1	[フォト] ボタン	[フォト] モードに切り替えます。 ビューワ内の [PHOTOS] フォルダに静止画データを転送するためのモードです。 「[フォト] 画面」29
2	[ビデオ] ボタン	[ビデオ] モードに切り替えます。 ビューワ内の [VIDEOS] フォルダに動画データを転送するためのモードです。 「[ビデオ] 画面」35
3	[ミュージック] ボタン	[ミュージック] モードに切り替えます。 ビューワに音楽データを転送するためのモードです。
4	[再生リスト] ボタン	[再生リスト] モードに切り替えます。 [再生リスト] モードではビューワに再生リストを作成したり、再生リストを編集したりできます。 「[再生リスト] 画面」45
5	[バックアップ] ボタン	[バックアップ] モードに切り替えます。 [バックアップ] モードではビューワのデータをパソコンに保存できます。 「[バックアップ] 画面」49

タイトルバー ボタン

Epson Link2 のバージョン表示や転送時の設定、ウィンドウ表示方法を操作します。



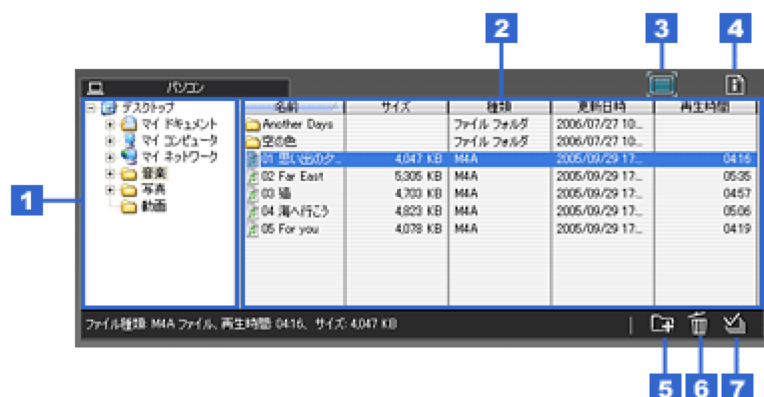
1	[設定] ボタン	[設定] ダイアログを表示します。 転送やファイル変換などの設定ができます。 「[設定] 画面」54
2	[バージョン情報] ボタン	Epson Link2 のバージョンを表示します。

3	［ヘルプ］ボタン	Epson Link2 オンラインヘルプを表示します。
4	［最小化］ボタン	ウィンドウをタスクバーに移動します。
5	［最大化］ボタン	ウィンドウをパソコンの画面いっぱいに表示します。 元のサイズに戻す場合は、最大化したときに同じ位置に表示されるをクリックします。ウィンドウを最大化する前のサイズに戻ります。
6	［閉じる］ボタン	Epson Link2 を終了します。

上エリア

パソコンに保存されている音楽データを表示します。

上エリアに表示されているデータの中から、ビューワの［MUSIC］フォルダまたは転送予約フォルダに転送するデータを選択します。



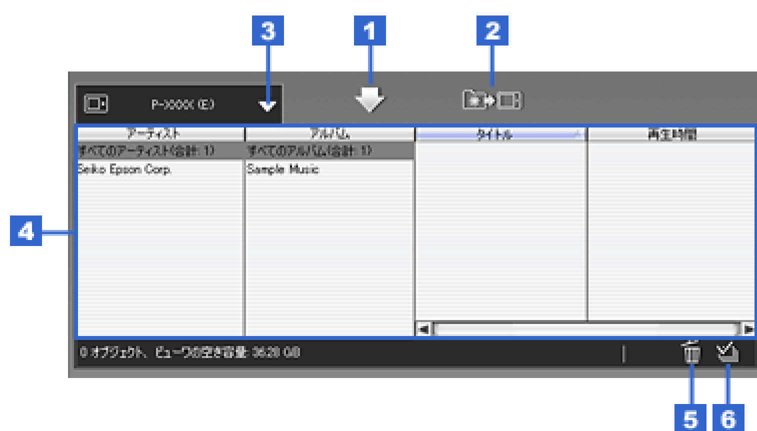
<table>
<tr><td>1</td><td>フォルダ一覧</td><td colspan="2">パソコンにあるフォルダを表示します。
ビューワに転送したいファイルがあるフォルダを、選択します。</td></tr>
<tr><td>2</td><td>表示エリア</td><td colspan="2">選択したフォルダにあるファイルを表示します。
表示方法は表示エリアの右上にあるボタンで、切り替えることができます。</td></tr>
<tr><td rowspan="6">3</td><td rowspan="6">［リスト表示］ボタン</td><td colspan="2">フォルダと音楽ファイルを、リスト表示します。
通常はリスト表示になっています。
ここで説明している表示内容は音楽ファイルの場合です。
静止画ファイルの表示内容については、以下をご覧ください。
「［フォト］画面」29
動画ファイルの表示内容については、以下をご覧ください。
「［ビデオ］画面」35</td></tr>
<tr><td>名前</td><td>フォルダ名や音楽ファイルのファイル名が表示されます。</td></tr>
<tr><td>サイズ</td><td>音楽ファイルのサイズが表示されます。</td></tr>
<tr><td>種類</td><td>フォルダや音楽ファイルの種類が表示されます。</td></tr>
<tr><td>更新日時</td><td>フォルダや音楽ファイルの更新日時が表示されます。</td></tr>
<tr><td>再生時間</td><td>音楽ファイルの再生時間が表示されます。</td></tr>
</table>

4	[ファイル情報表示] ボタン	音楽ファイルのアイコンと音楽ファイルの情報が表示されます。 表示するデータを切り替えたい場合は、アイコンの下にある < をクリックすると前のファイルが表示され、> をクリックすると次のファイルに送られます。 書き込み禁止のファイルの場合は、ファイルのアイコンの右下に鍵マークが表示されます。 ここで説明している表示内容は音楽ファイルの場合です。 静止画ファイルの表示内容については、以下をご覧ください。 ➔「[フォト] 画面」29 動画ファイルの表示内容については、以下をご覧ください。 ➔「[ビデオ] 画面」35	
		タイトル	曲名が表示されます。
		アーティスト	アーティスト名が表示されます。
		アルバム	アルバム名が表示されます。
		ジャンル	曲のジャンルが表示されます。
		音楽種類	音楽ファイルの形式が表示されます。
		サンプリングレート	1 秒あたりでアナログ信号からデジタル信号へ変換される回数が表示されます。
		チャンネル数	オーディオチャンネル数が表示されます。
		オーディオビットレート	1秒あたりで処理される音声のデータサイズが表示されます。
5	[フォルダの新規作成] ボタン	選択しているフォルダ内に、新規のフォルダを作成します。	
6	[削除] ボタン	選択しているフォルダまたはファイルを削除します。	
7	[すべて選択] ボタン	表示エリアのデータをすべて選択します。	

下エリア

ビューワにある曲と、転送予約されている曲を表示します。

転送予約機能として使用する場合は、転送予約フォルダに準備されているファイルを表示します。
➔「転送予約機能について」56



1	[コピー] ボタン	上エリアで選択したパソコンの音楽データを下エリア（ビューワ）へコピーします。 転送予約機能として使用する場合は転送予約フォルダへコピーします。 ➔「転送予約機能について」56
2	[転送] ボタン	転送予約フォルダにある曲を、ビューワに転送します。 転送予約フォルダにデータがないときは、表示されません。 ➔「転送予約機能について」56

<table>
<tr><td>3</td><td>［デバイスの選択］ボタン</td><td colspan="2">転送または転送予約するときに、転送先を選択します。
転送先として有効なデバイスを表示しています。</td></tr>
<tr><td rowspan="5">4</td><td rowspan="5">表示エリア</td><td colspan="2">ビューワにある音楽ファイルを、リスト表示します。</td></tr>
<tr><td>アーティスト</td><td>アーティスト名が表示されます。</td></tr>
<tr><td>アルバム</td><td>アルバム名が表示されます。</td></tr>
<tr><td>タイトル</td><td>曲名が表示されます。</td></tr>
<tr><td>再生時間</td><td>音楽ファイルの再生時間が表示されます。</td></tr>
<tr><td>5</td><td>［削除］ボタン</td><td colspan="2">選択しているフォルダまたはファイルを削除します。</td></tr>
<tr><td>6</td><td>［すべて選択］ボタン</td><td colspan="2">表示エリアのデータをすべて選択します。</td></tr>
</table>

［再生リスト］画面

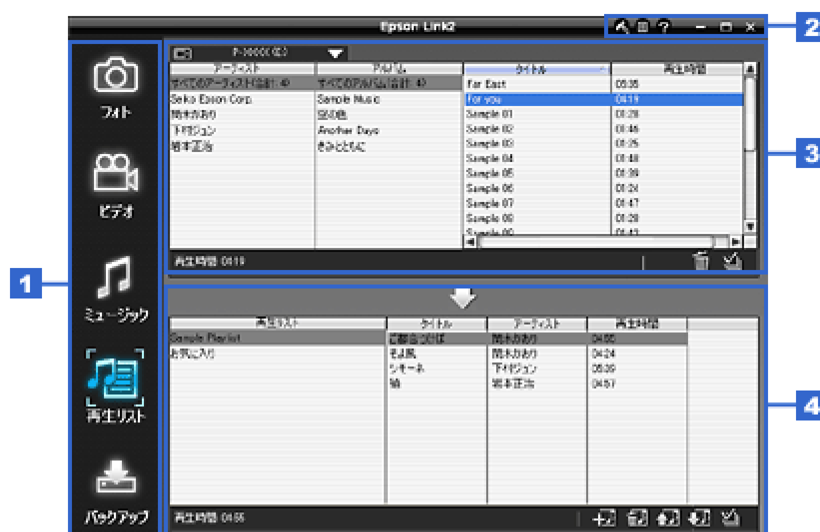
［再生リスト］画面は、をクリックすると表示されます。

ビューワの再生リストの編集を行うときに、［再生リスト］画面に切り替えます。

［再生リスト］画面では、上エリアにはビューワにある曲が表示されます。
下エリアには、ビューワの中に作成される再生リストと曲が表示されます。



［再生リスト］画面は、ビューワの電源をオンにしてパソコンに接続しているときのみ表示されます。



1	モードボタン	データの転送や音楽再生リストの編集、バックアップの各モードを選択します。 「モードボタン」45
2	タイトルバー ボタン	Epson Link2 のバージョン表示や転送時の設定、ウィンドウ表示方法の操作をします。 「タイトルバー ボタン」46
3	上エリア	ビューワにある曲を表示します。 表示されている曲の中から、再生リストに追加する曲を選択できます。 「上エリア」47
4	下エリア	ビューワにある再生リストと曲を表示します。 ここで、再生リストを編集したり、曲を削除したりできます。 「下エリア」47

モードボタン

モードの切り替えを行います。

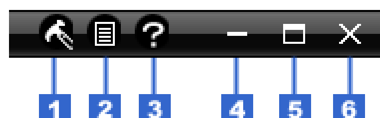
転送するデータの種類ごとに選択するモードのほか、再生リストの編集やバックアップの各モードへの切り替えができます。



1	[フォト] ボタン	[フォト] モードに切り替えます。 ビューワ内の [PHOTOS] フォルダに静止画データを転送するためのモードです。 「[フォト] 画面」29
2	[ビデオ] ボタン	[ビデオ] モードに切り替えます。 ビューワ内の [VIDEOS] フォルダに動画データを転送するためのモードです。 「[ビデオ] 画面」35
3	[ミュージック] ボタン	[ミュージック] モードに切り替えます。 ビューワに音楽データを転送するためのモードです。 「[ミュージック] 画面」40
4	[再生リスト] ボタン	[再生リスト] モードに切り替えます。 [再生リスト] モードではビューワに再生リストを作成したり、再生リストを編集したりできます。
5	[バックアップ] ボタン	[バックアップ] モードに切り替えます。 [バックアップ] モードではビューワのデータをパソコンに保存できます。 「[バックアップ] 画面」49

タイトルバー ボタン

Epson Link2 のバージョン表示や転送時の設定、ウィンドウ表示方法を操作します。



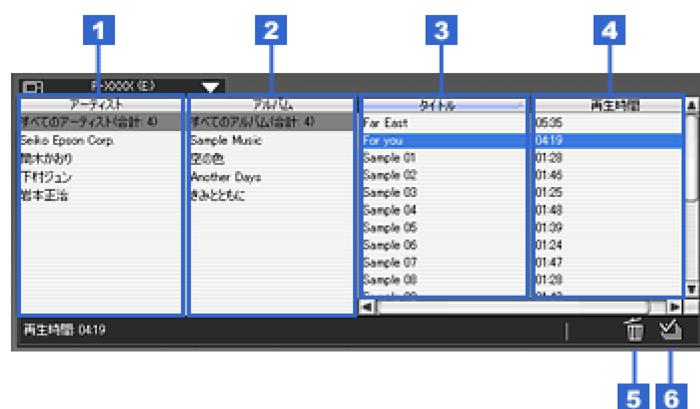
1	[設定] ボタン	[設定] ダイアログを表示します。 転送やファイル変換などの設定ができます。 「[設定] 画面」54
2	[バージョン情報] ボタン	Epson Link2 のバージョンを表示します。

3	［ヘルプ］ボタン	Epson Link2 オンラインヘルプを表示します。
4	［最小化］ボタン	ウィンドウをタスクバーに移動します。
5	［最大化］ボタン	ウィンドウをパソコンの画面いっぱいに表示します。 元のサイズに戻す場合は、最大化したときに同じ位置に表示されるをクリックします。ウィンドウを最大化する前のサイズに戻ります。
6	［閉じる］ボタン	Epson Link2 を終了します。

上エリア

ビューワに保存されている曲を表示します。

上エリアに表示されている曲の中から、再生リストに入れる曲を選択します。



1	アーティスト	アーティスト名が表示されます。
2	アルバム	アルバム名が表示されます。
3	タイトル	曲名が表示されます。
4	再生時間	曲の再生時間が表示されます。
5	［削除］ボタン	選択している曲を削除します。
6	［すべて選択］ボタン	［タイトル］に表示されている曲をすべて選択します。

下エリア

再生リストを表示します。

上エリアで選択した曲を下エリアに追加して、リストを作成します。

再生リストを編集したり、曲を削除したりできます。



1	[再生リストへ追加] ボタン	上エリアで選択した曲を、下エリアの再生リストに追加します。
2	再生リスト	再生リスト名が表示されます。
3	タイトル	曲名が表示されます。
4	アーティスト	アーティスト名が表示されます。
5	再生時間	曲の再生時間が表示されます。
6	[再生リストを作成] ボタン	新しい再生リストを作成します。
7	[再生リストを削除] ボタン	選択した再生リストや曲を削除します。 リストにある曲もすべて削除されます。
8	[上に移動] ボタン	再生リストで選択している曲の順番を、前に移動します。
9	[下に移動] ボタン	再生リストで選択している曲の順番を、後に移動します。
10	[すべて選択] ボタン	選択中のリストの曲をすべて選択します。

[バックアップ] 画面

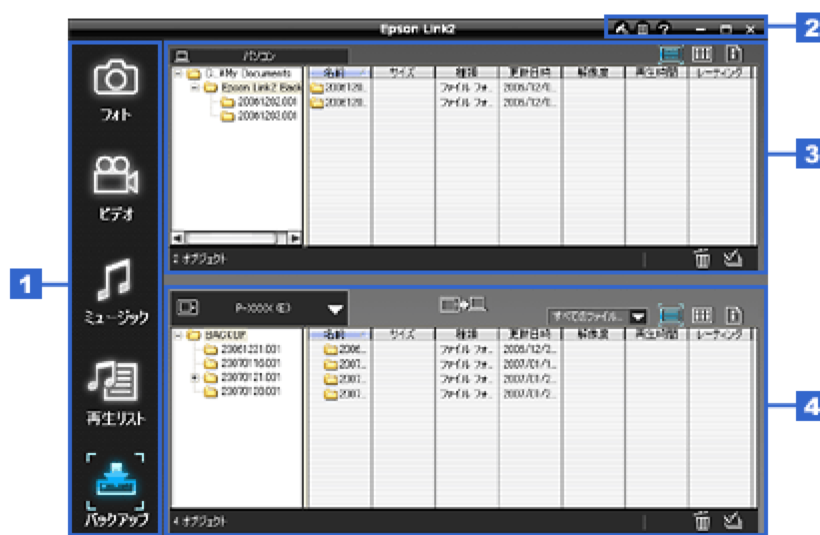
[バックアップ] 画面は、をクリックすると表示されます。

ビューワの [BACKUP] フォルダにある日付別フォルダを、パソコンにバックアップします。

[バックアップ] 画面では、上エリアにはパソコンのデータが表示されます。
下エリアには、ビューワの [BACKUP] フォルダに入っている日付別フォルダが表示されます。



[バックアップ] 画面は、ビューワの電源をオンにしてパソコンに接続しているときのみ表示されます。



1	モードボタン	データの転送や音楽再生リストの編集、バックアップの各モードを選択します。 「モードボタン」49
2	タイトルバー ボタン	Epson Link2 のバージョン表示や転送時の設定、ウィンドウ表示方法の操作をします。 「タイトルバー ボタン」50
3	上エリア	バックアップ先となる、パソコン内のフォルダを表示します。 バックアップすると、ビューワのデータがここにコピーされます。 「上エリア」51
4	下エリア	ビューワの [BACKUP] フォルダにあるデータを表示します。 「下エリア」52

モードボタン

モードの切り替えを行います。

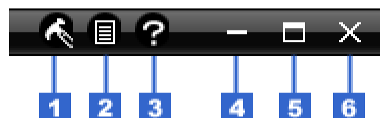
転送するデータの種類ごとに選択するモードのほか、再生リストの編集やバックアップの各モードへの切り替えができます。



1	[フォト] ボタン	[フォト] モードに切り替えます。 ビューワ内の [PHOTOS] フォルダに静止画データを転送するためのモードです。 「[フォト] 画面」29
2	[ビデオ] ボタン	[ビデオ] モードに切り替えます。 ビューワ内の [VIDEOS] フォルダに動画データを転送するためのモードです。 「[ビデオ] 画面」35
3	[ミュージック] ボタン	[ミュージック] モードに切り替えます。 ビューワに音楽データを転送するためのモードです。 「[ミュージック] 画面」40
4	[再生リスト] ボタン	[再生リスト] モードに切り替えます。 [再生リスト] モードではビューワに再生リストを作成したり、再生リストを編集したりできます。 「[再生リスト] 画面」45
5	[バックアップ] ボタン	[バックアップ] モードに切り替えます。 [バックアップ] モードではビューワのデータをパソコンに保存できます。

タイトルバー ボタン

Epson Link2 のバージョン表示や転送時の設定、ウィンドウ表示方法を操作します。



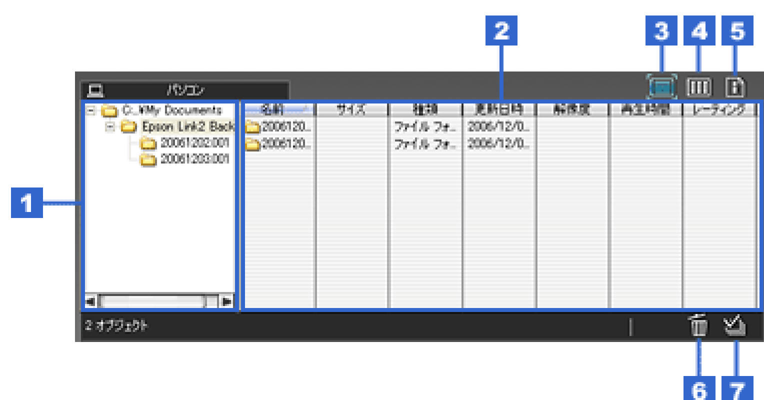
1	[設定] ボタン	[設定] ダイアログを表示します。 転送やファイル変換などの設定ができます。 「[設定] 画面」54
2	[バージョン情報] ボタン	Epson Link2 のバージョンを表示します。

3	[ヘルプ] ボタン	Epson Link2 オンラインヘルプを表示します。
4	[最小化] ボタン	ウィンドウをタスクバーに移動します。
5	[最大化] ボタン	ウィンドウをパソコンの画面いっぱいに表示します。 元のサイズに戻す場合は、最大化したときに同じ位置に表示されるをクリックします。ウィンドウを最大化する前のサイズに戻ります。
6	[閉じる] ボタン	Epson Link2 を終了します。

上エリア

バックアップ先となる、パソコン内のフォルダを表示します。

ビューワにある、データのバックアップ先に指定しているフォルダが表示されています。



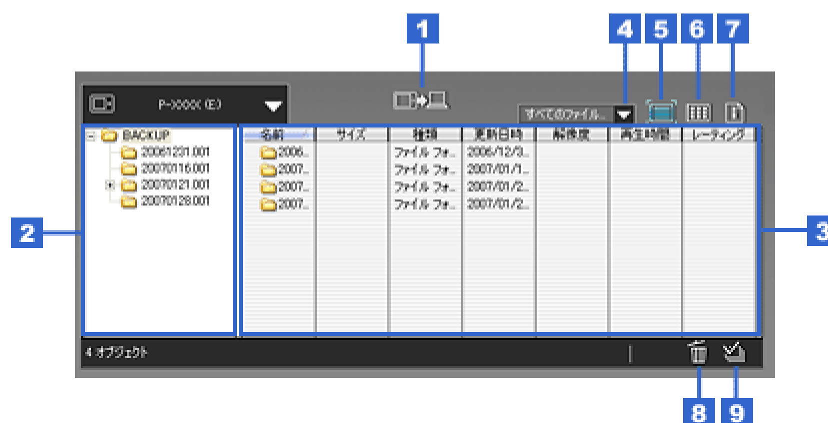
1	フォルダ一覧	パソコンにあるフォルダを表示します。 バックアップ先のフォルダが表示されています。バックアップすると、ビューワのデータがここにコピーされます。	
2	表示エリア	選択したフォルダにあるファイルを表示します。 表示方法は表示エリアの右上にあるボタンで、切り替えることができます。	
3	[リスト表示] ボタン	フォルダとファイルを、リスト表示します。 通常はリスト表示になっています。	
		名前	ファイル名が表示されます。 ファイル名の拡張子は表示されません。
		サイズ	ファイルのサイズが表示されます。
		種類	ファイルの種類が表示されます。
		更新日時	ファイルの更新日時が表示されます。
		解像度	静止画ファイルや動画ファイルの解像度をピクセル数で表示します。
		再生時間	動画ファイルや音楽ファイルの再生時間が表示されます。
		レーティング	レーティング情報が設定されている静止画ファイルの場合は、レーティング情報が★で表示されます。
4	[サムネイル表示] ボタン	ファイルをサムネイル表示します。 静止画や動画は小さい画像で表示され、音楽ファイルはアイコンが表示されます。画像やアイコンの下にファイル名が表示されます。 レーティング情報が設定されている静止画ファイルの場合は、レーティング情報が★で表示されます。 書き込み禁止のファイルの場合は、が表示されます。	

5	［ファイル情報表示］ボタン	データの詳細情報が表示されます。 データの種類によって表示内容が異なります。 各データの「［ファイル情報表示］ボタン」の項目に表示内容の詳細があります。 • 静止画データの表示 「上エリア」31 • 動画データの表示 「上エリア」37 • 音楽データの表示 「上エリア」42 レーティング情報が設定されている静止画ファイルの場合は、イメージの左下にレーティング情報が★で表示されます。 書き込み禁止のファイルの場合は、イメージやファイルのアイコンの右下にが表示されます。 表示するデータを切り替えたい場合は、画像の下にある をクリックすると前のファイルが表示され、 をクリックすると次のファイルに送られます。
6	［削除］ボタン	選択しているフォルダまたはファイルを削除します。
7	［すべて選択］ボタン	表示エリアのデータをすべて選択します。

下エリア

ビューワの［BACKUP］フォルダにあるデータを表示します。

パソコンにバックアップしたい日付別フォルダを選択してコピーします。



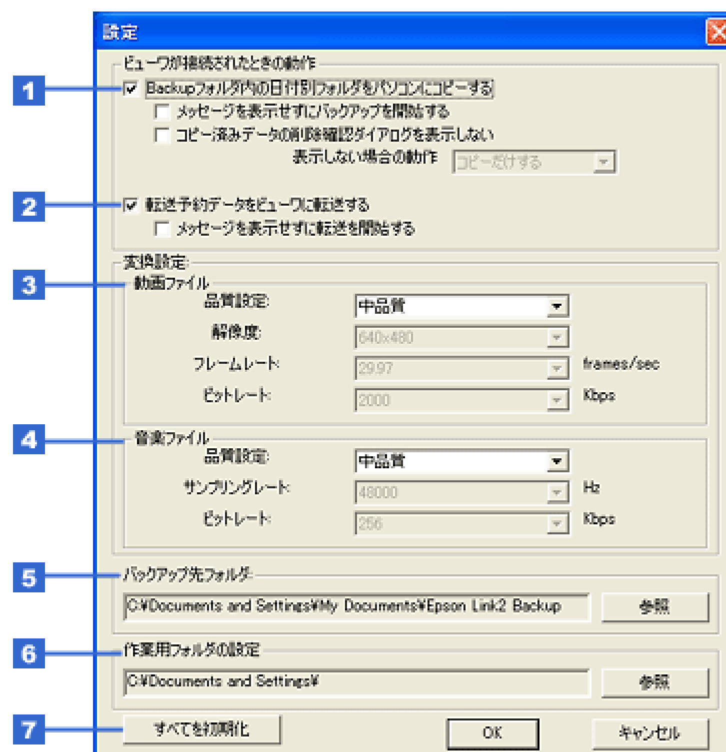
1	［バックアップ開始］ボタン	ビューワの［BACKUP］フォルダの中にある日付別フォルダを、上エリア（パソコン）にコピーします。
2	フォルダ一覧	ビューワの［BACKUP］フォルダにある日付別フォルダを表示します。
3	表示エリア	［BACKUP］フォルダにある日付別フォルダや、選択した日付別フォルダ内のファイルを表示します。 表示方法は表示エリアの右上にあるボタンで切り替えることができます。

4	［表示ファイルの選択］ボタン	表示エリアに表示するファイルの条件を選択します。	
		★以上の静止画を表示	レーティング情報が★ 1 つ以上の静止画ファイルを表示します。
		★★以上の静止画を表示	レーティング情報が★ 2 つ以上の静止画ファイルを表示します。
		★★★以上の静止画を表示	レーティング情報が★ 3 つ以上の静止画ファイルを表示します。
		★★★★以上の静止画を表示	レーティング情報が★ 4 つ以上の静止画ファイルを表示します。
		★★★★★の静止画を表示	レーティング情報が★ 5 つの静止画ファイルを表示します。
		レーティングなしの画像のみを表示	レーティング情報が設定されていない静止画ファイルを表示します。
		静止画のみを表示	静止画ファイルのみを表示します。
		動画のみを表示	動画ファイルのみを表示します。
		すべてのファイルを表示	すべてのファイルを表示します。
5	［リスト表示］ボタン	［BACKUP］フォルダにあるデータを、リスト表示します。 通常はリスト表示になっています。	
		名前	ファイル名が表示されます。 ファイル名の拡張子は表示されません。
		サイズ	ファイルのサイズが表示されます。
		種類	ファイルの種類が表示されます。
		更新日時	ファイルの更新日時が表示されます。
		解像度	静止画ファイルや動画ファイルの解像度をピクセル数で表示します。
		再生時間	動画ファイルや音楽ファイルの再生時間が表示されます。
		レーティング	レーティング情報が設定されている静止画ファイルの場合は、レーティング情報が★で表示されます。
6	［サムネイル表示］ボタン	ファイルをサムネイル表示します。 静止画や動画小さい画像で表示され、音楽ファイルはアイコンが表示されます。画像やアイコンの下にファイル名が表示されます。 レーティング情報が設定されている静止画ファイルの場合は、レーティング情報が★で表示されます。 書き込み禁止のファイルの場合は、が表示されます。	
7	［ファイル情報表示］ボタン	データの詳細情報が表示されます。 データの種類によって表示内容が異なります。 各データの「［ファイル情報表示］ボタン」の項目に表示内容の詳細があります。 ・静止画データの表示 ➡「下エリア」32 ・動画データの表示 ➡「下エリア」38 ・音楽データの表示 ➡「下エリア」43 レーティング情報が設定されている静止画ファイルの場合は、イメージの左下にレーティング情報が★で表示されます。 書き込み禁止のファイルの場合は、イメージやファイルのアイコンの右下にが表示されます。 表示するデータを切り替えたい場合は、画像の下にあるをクリックすると前のファイルが表示され、をクリックすると次のファイルに送られます。	
8	［削除］ボタン	選択しているフォルダまたはファイルを削除します。	
9	［すべて選択］ボタン	表示エリアのデータをすべて選択します。	

［設定］画面

［設定］画面は、をクリックすると表示されます。

ビューワ接続時の動作や、動画ファイルや音楽ファイル転送時の変換設定などができます。



1	Backup フォルダ内の日付別フォルダをパソコンにコピーする	ビューワをパソコンに接続したときの、バックアップをする動作について設定します。 チェックすると、接続時に［BACKUP］フォルダにあるデータをパソコンにコピーします。	
		メッセージを表示せずにバックアップを開始する	チェックすると、バックアップをするときに確認メッセージが表示されなくなります。
		コピー済みデータの削除確認ダイアログを表示しない	チェックすると、バックアップ前の削除確認ダイアログは表示されなくなります。チェックした場合、ダイアログが表示されないときの削除動作について設定します。 • コピー後に削除する バックアップ後に、転送したデータをビューワから削除します。 • コピーだけする パソコンにデータをコピーして、ビューワのデータは削除されません。
2	転送予約データをビューワに転送する	ビューワをパソコンに接続したときの、転送予約してあるデータを転送する動作について設定します。 チェックすると、転送予約フォルダにあるデータをビューワに転送します。 「転送予約機能について」56 チェックした場合、転送開始するときに確認メッセージを表示するかしないかを選択します。	

3	動画ファイル	動画ファイルを転送するときの変換設定をします。 ［品質設定］で選択するものによって設定が異なります。	
		変換しない	変換せずに転送します。
		高品質	高画質で転送します。（ビットレート：3000kbps）
		中品質	標準的な画質で転送します。（ビットレート：2000kbps）
		低品質	サイズを優先した画質で転送します。（ビットレート：1000kbps）
		任意設定	解像度／ フレームレート／ ビットレートの各数値を選択します。選択した数値で変換されます。
4	音楽ファイル	音楽ファイルを転送するときの変換設定をします。 ［品質設定］で選択するものによって設定が異なります。	
		高品質	高音質で転送します。（ビットレート：320kbps）
		中品質	標準的な音質で転送します。（ビットレート：256kbps）
		低品質	サイズを優先した画質で転送します。（ビットレート：128kbps）
		任意設定	サンプリングレート／ビットレートの各数値を選択します。
5	バックアップ先フォルダ	バックアップをするときに、日付別フォルダをビューワからコピーするフォルダを選択します。 ［参照］をクリックすると［フォルダの参照］画面が表示されます。この画面で、保存するフォルダを選択します。	
6	作業用フォルダの設定	動画ファイルや音楽ファイルの変換などで使用するフォルダを選択します。 ［参照］をクリックすると［フォルダの参照］画面が表示されます。この画面で、保存するフォルダを選択します。	
7	［すべてを初期化］ ［すべてを初期化］ボタン	［設定］画面の設定を、すべて初期化します。	

転送予約機能について

Epson Link2 では、ビューワを接続していなくてもビューワに転送するデータを選択し、一時的に保存しておく機能があります。

ビューワを使いたいときやビューワが手元にないときなど、パソコンに接続できないときに、転送したいデータを転送予約フォルダに貯めておくことができます。ビューワを接続したときに、時間をかけずにまとめて転送できるので便利です。

ここでは静止画データを転送予約して、ビューワに転送するまでを例として説明します。

1. **Epson Link2 を起動します。**

2. **をクリックします。**

［フォト］画面が表示されます。

画面の上エリアには、パソコン内のフォルダやデータが表示されます。
画面の下エリアには、転送予約フォルダの［PHOTOS］フォルダが表示されます。

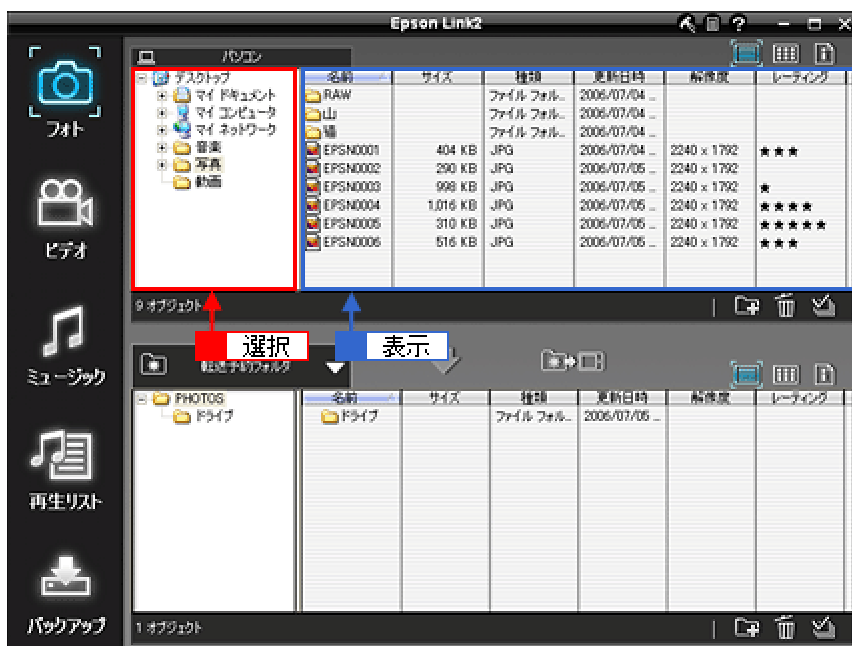


参考

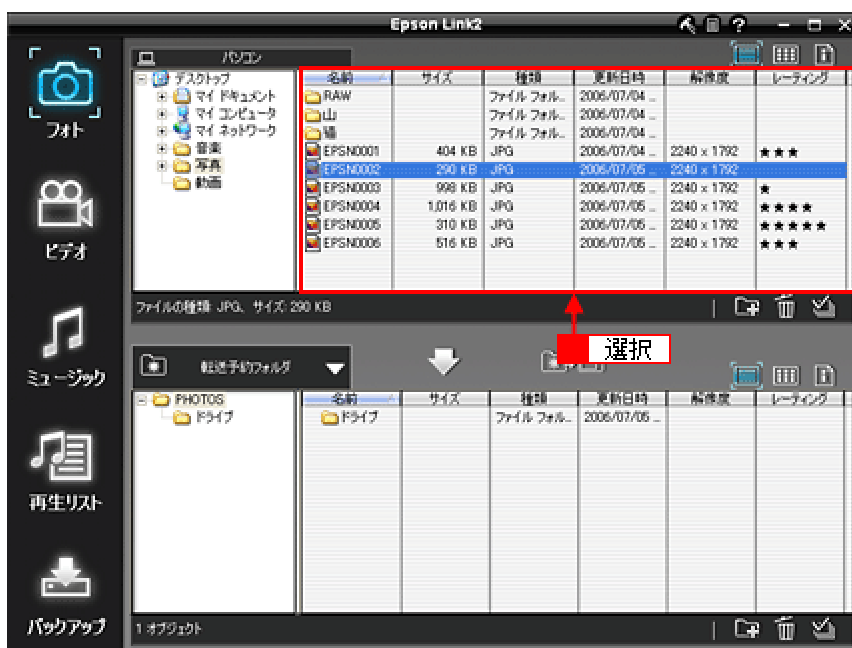
動画データや音楽データで転送予約したい場合は、［ビデオ］モードや［ミュージック］モードに切り替えます。

3. **上エリアのフォルダ一覧から、転送したいデータが保存されているフォルダを選択します。**

表示エリアに選択したフォルダの内容が表示されます。



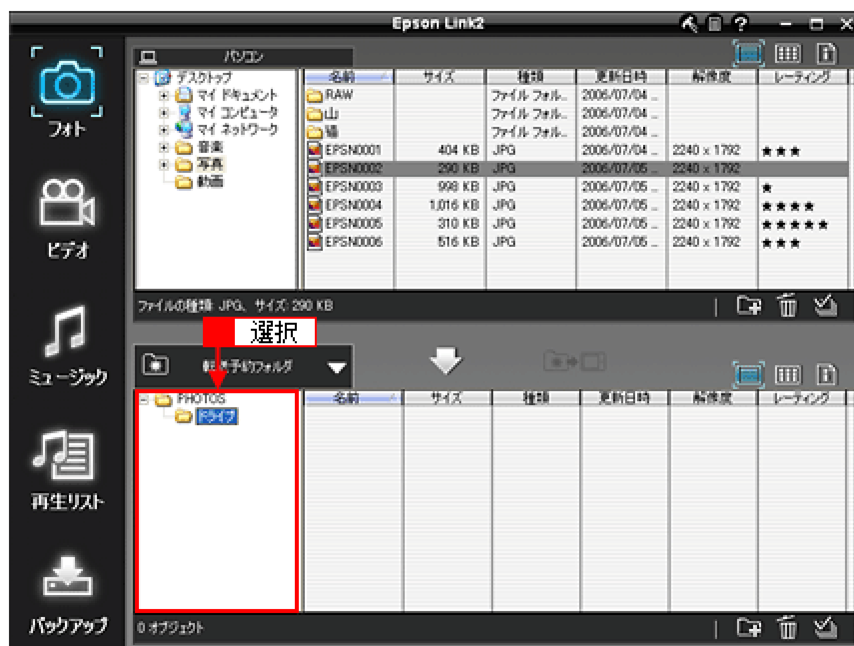
4. 転送予約したいフォルダまたはファイルを選択します。



参考

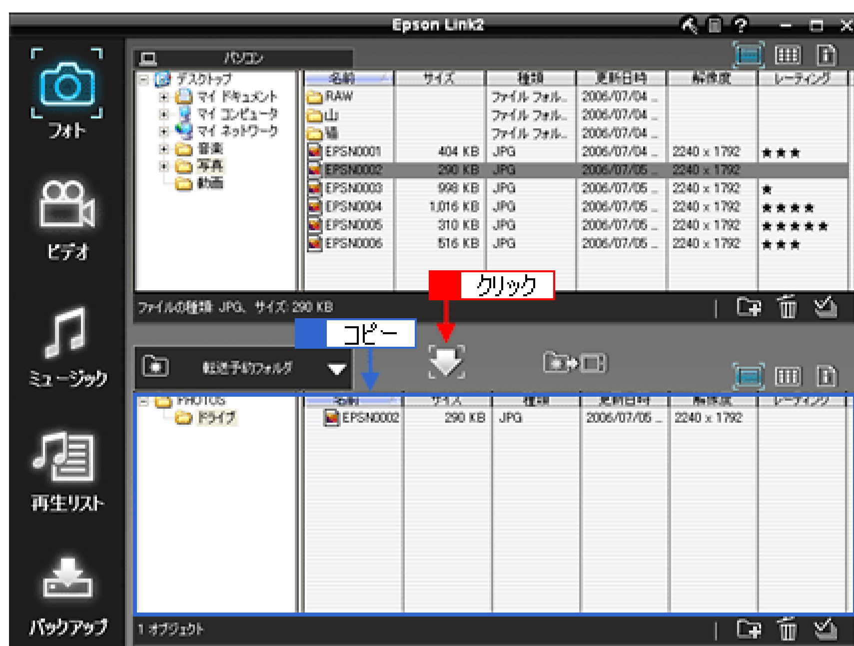
パソコンの［Shift］キーを押しながらクリックすると、連続して並んでいるデータを複数選択できます。［Ctrl］キー（Windows）または［コマンド］キー（Macintosh）を押しながらクリックすると、隣接していないデータを複数選択できます。
また、表示エリアのすべてのファイルまたはフォルダを選択する場合は、上エリアの右下にあるをクリックします。

5. 転送先のフォルダを、フォルダー一覧から選択します。



6. ⬇をクリックします。

上エリアのデータが下エリアの転送予約フォルダにコピーされます。



参考

- 転送予約フォルダにデータを追加する場合は、手順 3 から 6 までを繰り返します。
- 上エリアで選択したデータをドラッグ＆ドロップしても、下エリアにコピーできます。
- 転送先のフォルダを選択しないで⬇をクリックすると、フォルダ名を入力する画面が表示されます。フォルダ名を入力して［はい］をクリックすると、入力した名前のフォルダが下エリア（ビューワ）内に作成され、その中にファイルが保存されます。［いいえ］をクリックすると、［PHOTOS］フォルダにファイルが保存されます。

- フォルダ名を入力する画面で、[今回選択した操作を保持して、次回以降このダイアログを表示しない] にチェックして、[はい] または [いいえ] をクリックすると、以降この画面は表示されなくなります。
  [はい] をクリックした場合、転送先のフォルダを選択しないで をクリックすると、「新しいフォルダ (X)」(X は連番) という名前のフォルダが下エリア (ビューワ) 内に作成され、その中にファイルが保存されます。
  [いいえ] をクリックした場合、転送先のフォルダを選択しないで をクリックすると、[PHOTOS] フォルダにファイルが保存されます。
  フォルダ名を入力する画面を再表示したいときは、[設定] 画面で [すべて初期化] をクリックします。ただし、この操作をすると [設定] 画面のすべての項目が初期値に戻るため、初期値以外に設定していた項目は設定し直す必要があります。

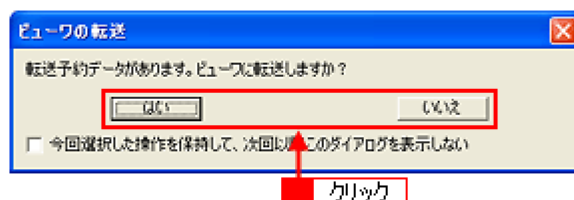
ここまでの手順を行うと、Epson Link2 を終了してパソコンの電源をオフにしてもデータは転送予約フォルダに保存されています。実際にビューワを接続して転送するまでは、データを貯めておくことができます。

7. **ビューワをパソコンに接続できるようになったら、ビューワの電源をオンにしてパソコンに接続します。**

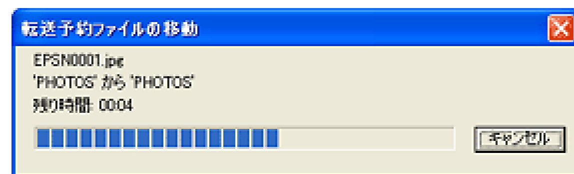
8. **以下の画面が表示されるので、[はい] または [いいえ] をクリックします。**

[はい] をクリックすると、転送を開始します。

[いいえ] をクリックすると、データは転送されず転送予約フォルダにそのまま残ります。



転送を開始すると、転送の進行状況を示すプログレスバーが表示されます。



参考

- 確認メッセージの画面で、[メッセージを表示せずに転送を開始する] にチェックして [はい] をクリックすると、以降確認メッセージは表示されずに転送が開始されるようになります。
  転送を確認する画面を再表示したいときは、[設定] 画面で [すべて初期化] をクリックします。ただし、この操作をすると [設定] 画面のすべての項目が初期値に戻るため、初期値以外に設定していた項目は設定し直す必要があります。
- 上記とは別の方法で、確認メッセージを毎回表示しないように設定することもできます。
  ➡「[設定] 画面」54
- ビューワをパソコンに接続している場合でも、下エリアの左上にある をクリックして [転送予約フォルダ] を選択すれば、ここで説明している手順で転送予約機能を使った転送ができます。
- フォルダ名は変更できます。
  ➡「フォルダ名やファイル名を変更したい」63

以上でデータの転送予約と転送は終了です。

こんなときには

レーティング情報付きの静止画ファイルをパソコンにコピーしたい

［バックアップ］画面と［フォト］画面では、ビューワでレーティング情報を付けた静止画ファイルを、レーティング情報を保持したままビューワからパソコンへコピーできます。

［バックアップ］画面では、Epson Link2 の画面で選択したフォルダやファイルを、画面の外にドラッグ＆ドロップして、ビューワからパソコンへのコピーが簡単にできます。また、をクリックしてコピーすることもできます。

［フォト］画面では、をクリックしてコピーします。

ファイルに付いたレーティング情報は、Adobe(R) Bridge のレーティングとして使うことができます。（Adobe Bridge は、Adobe 社のファイル管理ソフトウェアです。ビューワには添付されていませんので、別途購入が必要です。）

ここでは、［バックアップ］画面から画面の外にドラッグ＆ドロップする方法を説明します。

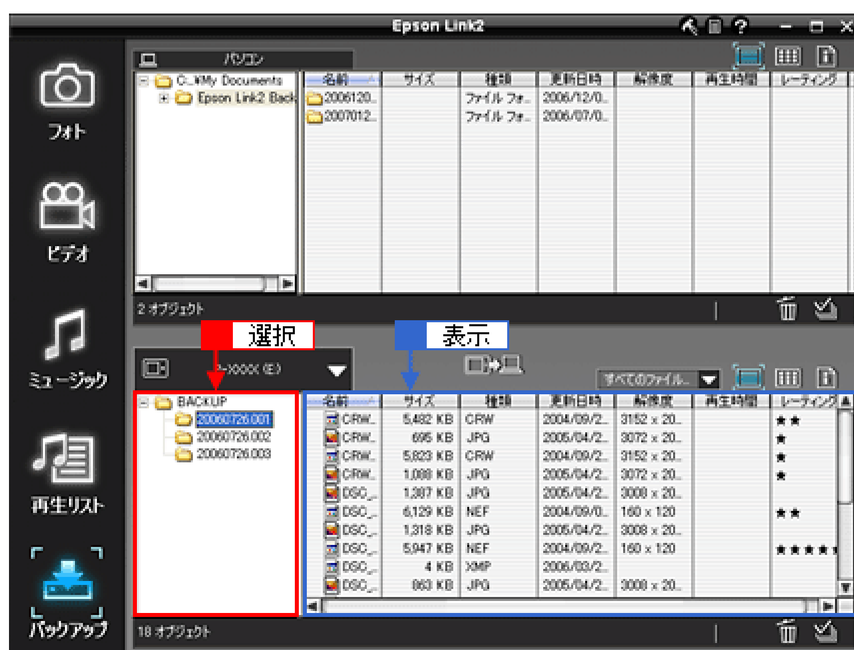
1. をクリックします。

   ［バックアップ］画面が表示されます。

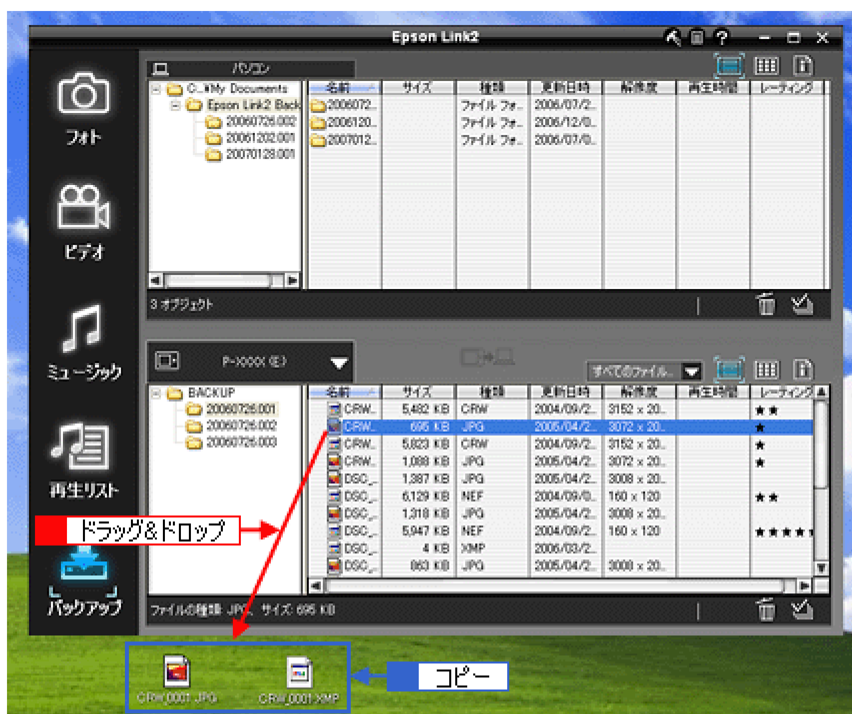
   画面の上エリアには、パソコン内のフォルダやデータが表示されます。
   画面の下エリアには、ビューワ内の［BACKUP］フォルダが表示されます。

2. 上エリアまたは下エリアのフォルダ一覧から、コピーしたいデータが保存されているフォルダを選択します。

   表示エリアに選択したフォルダの内容が表示されます。



3. レーティング情報付きのファイルを、画面の外にドラッグしてパソコンの任意の場所にドロップします。



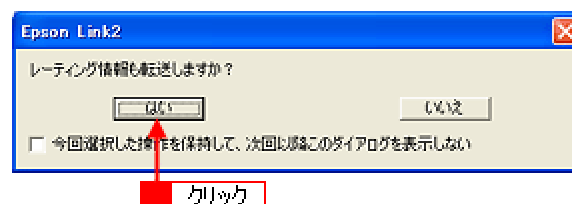
参考

下エリアでは、［表示ファイルの選択］で表示ファイルのレーティング情報の条件を選択し、選択した条件に合ったファイルのみを表示できます。

「下エリア」52

4. 表示される確認の画面で、［はい］をクリックします。

［はい］をクリックすると、レーティング情報を保持してファイルをパソコンにコピーします。



以上で、レーティング情報付きの静止画ファイルをパソコンにコピーする説明は終了です。

ファイルを表示・再生したい

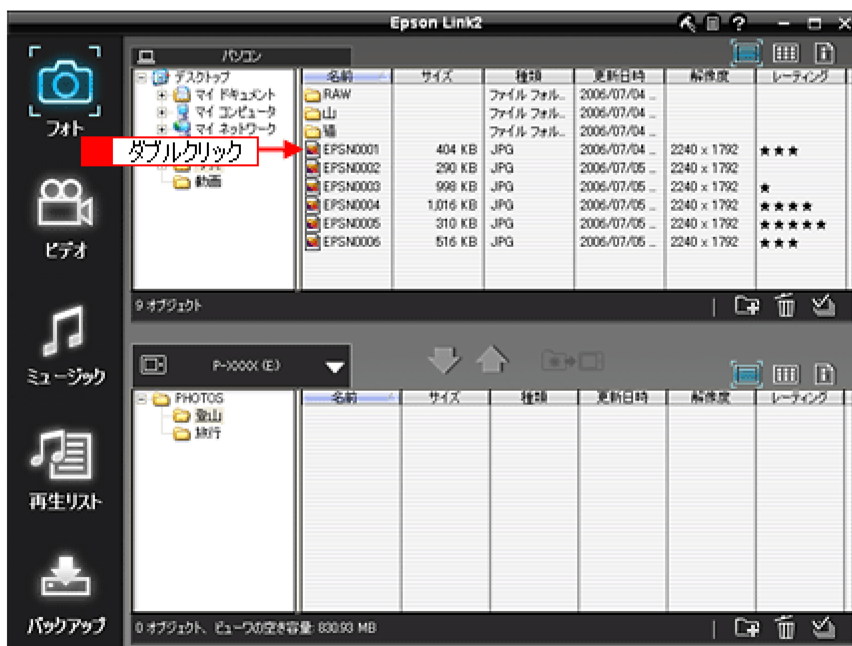
静止画の表示や動画・音楽データの再生ができます。表示や再生をすることで、ファイルの内容や詳細の確認ができます。

関連づけられているアプリケーションソフトを起動して、表示・再生をします。

例えば「EPSN0001.jpg」を表示する場合は、以下の画面の通り操作します。

表示または再生したいファイルをダブルクリックします。

パソコンで関連づけられているアプリケーションソフトが起動し、表示または再生されます。



参考

- ［フォト］モードと［ビデオ］モードでは、静止画ファイル・動画ファイル・音楽ファイルを表示・再生できますが、［ミュージック］モードでは音楽ファイルしか再生できません。
- ビューワが接続されていて［再生リスト］モードにしているときは、ビューワ内の音楽ファイルを再生できます。音楽ファイルを再生するときは、「タイトル」の曲名をダブルクリックします。
- ［バックアップ］モードのときは、静止画や動画、音楽のすべてを表示・再生できます。

以上でファイルの表示・再生は終了です。

フォルダ名やファイル名を変更したい

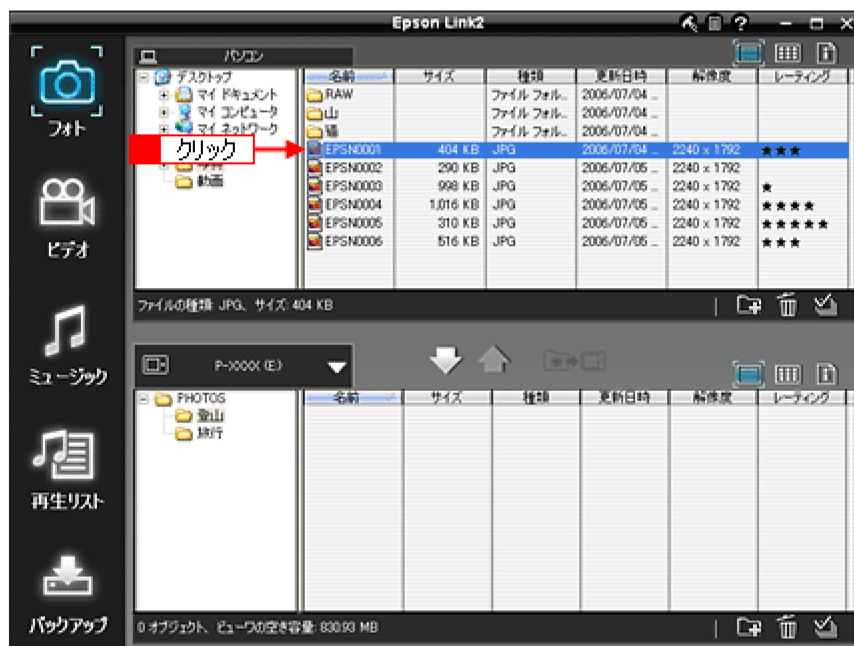
Epson Link2 でパソコンやビューワにあるデータのフォルダ名やファイル名を変更できます。

参考

- ［ミュージック］モードで音楽ファイルのファイル名を変えても、タイトル表示は変更されません。
- ［再生リスト］モードで、アーティスト名、タイトルなどの変更はできません。
- 上記のほかに、一部変更できない名前があります。

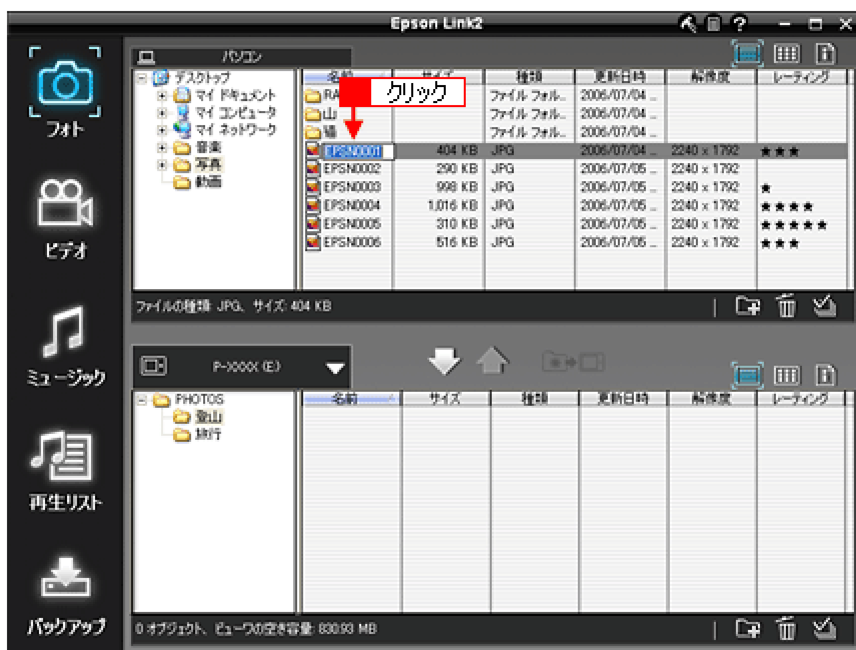
1. 名前を変更したいフォルダまたはファイルをクリックします。

クリックしたフォルダまたはファイルが選択状態になります。



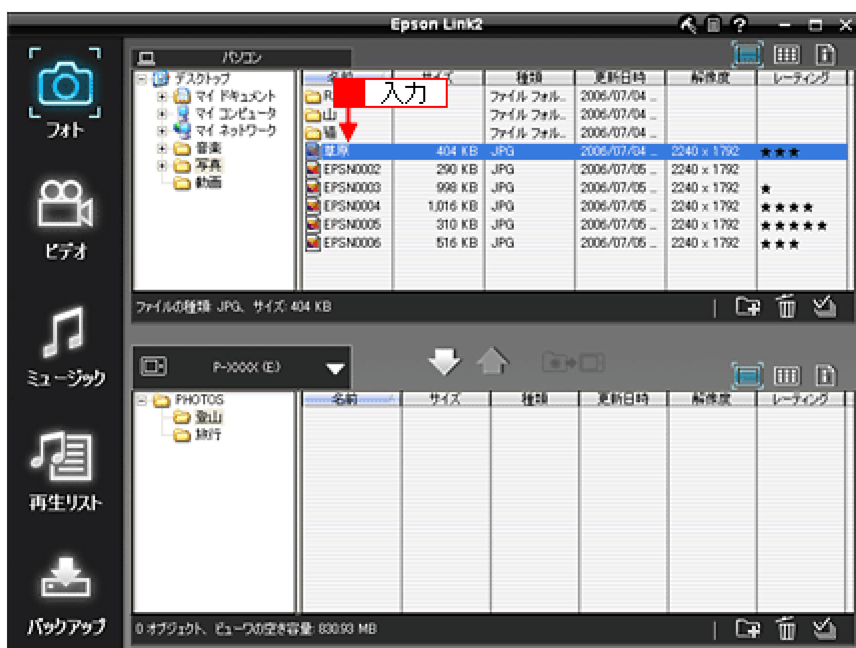
2. フォルダ名またはファイル名をクリックします。

名前が変更可能な状態になります。



3. **任意の名前を入力します。**

フォルダ名またはファイル名が変更されます。



以上でフォルダ名またはファイル名の変更は終了です。

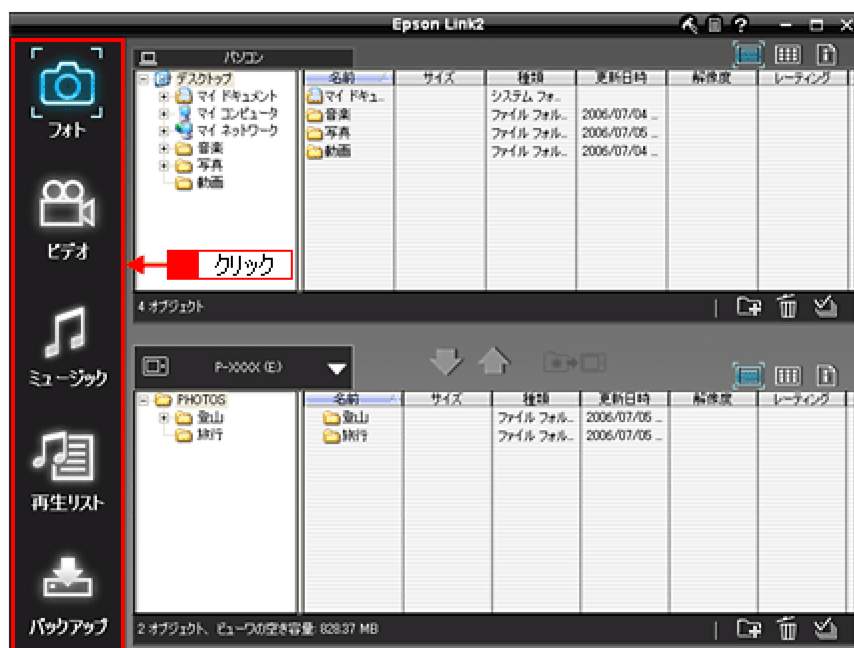
ビューワにあるファイルを削除したい

パソコンから、ビューワにあるファイルを削除できます。

参考

ビューワのデータを削除すると、ごみ箱に移動しないで完全に削除されてしまいます。削除するとデータを元に戻すことはできませんので、誤って大切なデータを消してしまわないようご注意ください。
［再生リスト］モードでリストや曲を削除する場合は、リストからは曲が削除されますが、音楽ファイルは削除されません。

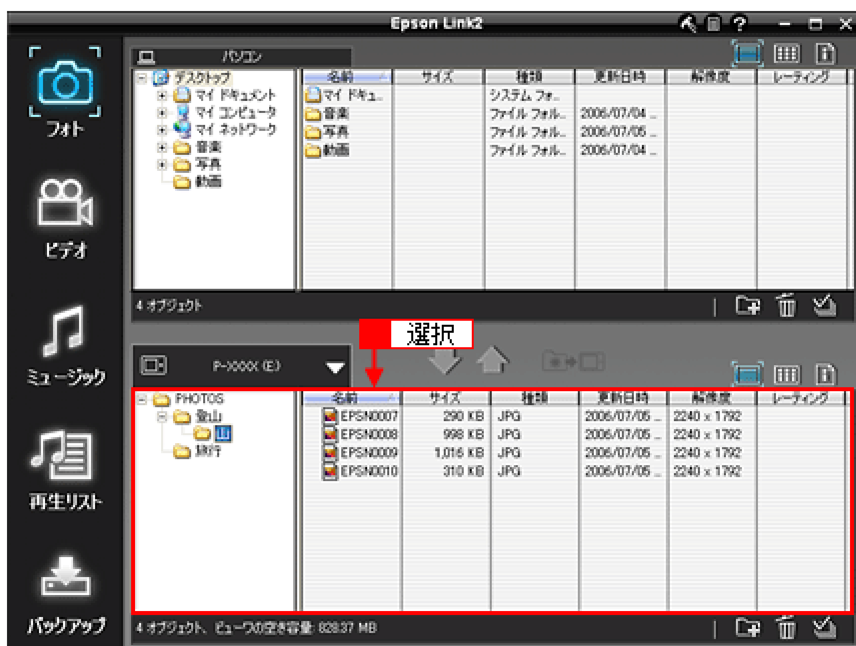
1. ビューワの電源がオンの状態で、パソコンに接続されていることを確認します。
2. 削除したいデータが表示されるモードのボタンをクリックします。



3. 下エリア（ビューワ）のフォルダまたはファイルの中から、削除したいデータを選択します。

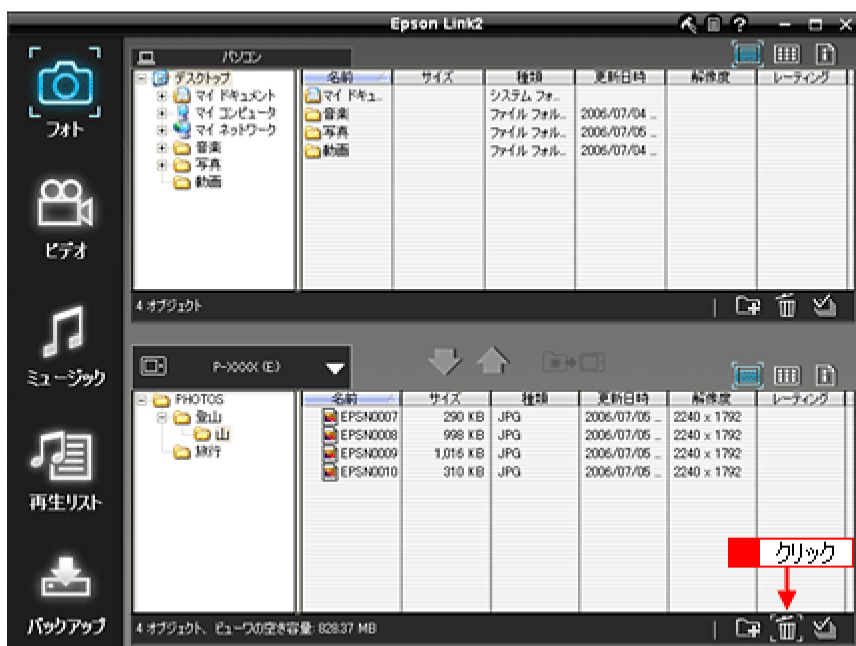
   ［ミュージック］モードで曲を選択する場合は、［タイトル］から曲を選択します。

   ［再生リスト］モードで曲を選択する場合は、［再生リスト］からリスト名、または［タイトル］から曲を選択します。



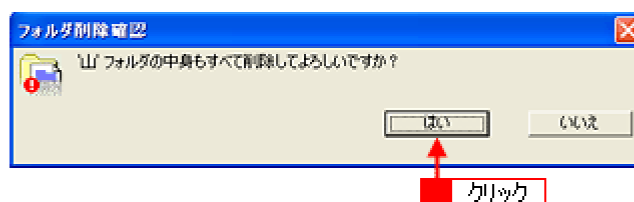
4. **下エリアの をクリックします。**

［再生リスト］モードの場合は をクリックします。



5. **確認画面が表示されるので、［はい］をクリックします。**

データが削除されます。



以上でビューワにあるファイルの削除は終了です。

ビューワで付けたレーティング情報を Adobe Bridge で活用したい

ビューワで静止画ファイル（JPEG、DNG ファイル）に付けたレーティング情報を Adobe Bridge で使用する場合は、以下をお読みのうえ、スクリプトファイルをインストール・実行してください。

インストールは、Adobe Bridge 購入後に一度しておけば、2 回目以降の作業時に再度する必要はありません。

スクリプトファイルの実行は、レーティング情報を使用したい静止画ファイル（JPEG、DNG ファイル）が入っているフォルダごとに行う必要があります。

「スクリプトファイルのインストール方法」67

「スクリプトファイルの実行方法」68

スクリプトファイルのインストール方法

1. **Adobe Bridge を起動します。**

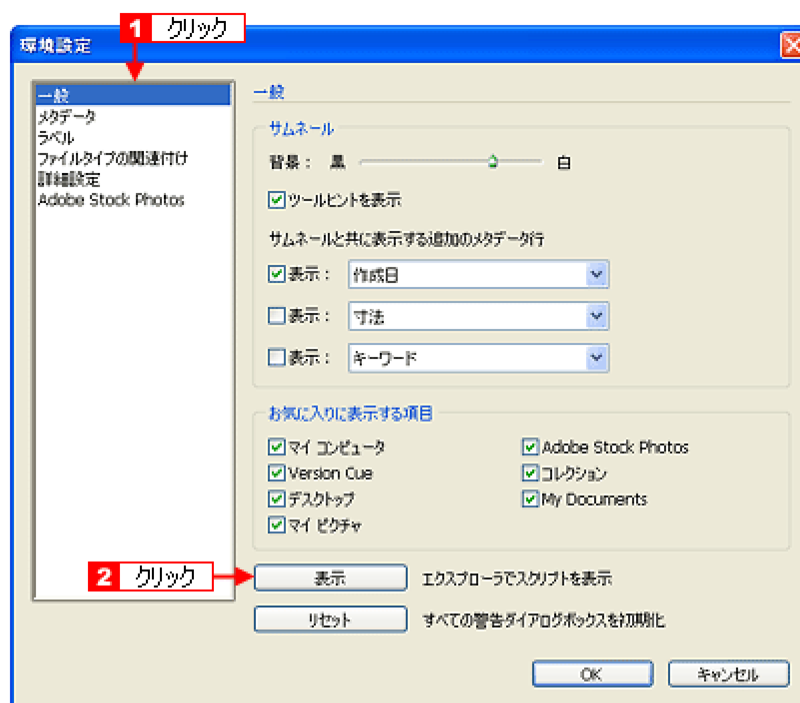
2. **Windows の場合、［編集］メニューから［環境設定］を選択します。**

   Macintosh の場合、［Bridge］メニューから［環境設定］を選択します。



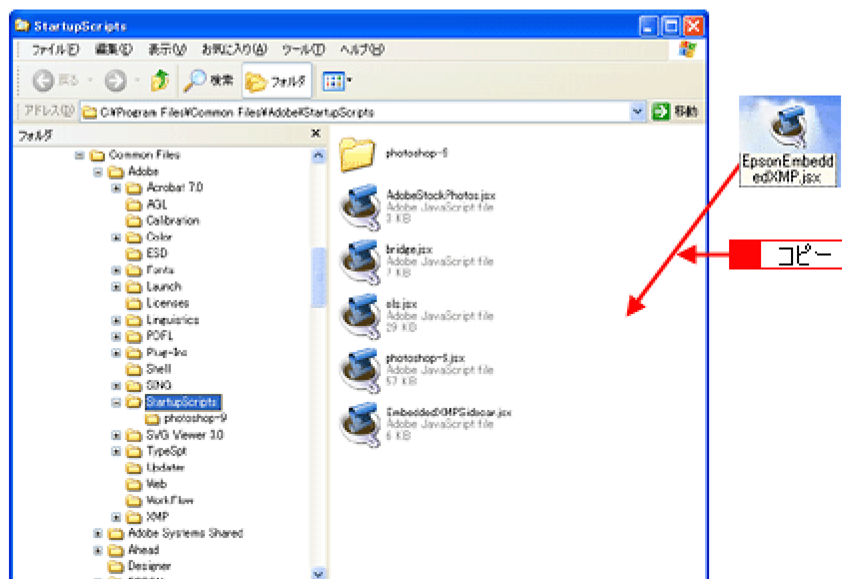
3. **［一般］をクリックして［表示］をクリックします。**

   ［StartupScripts］フォルダが開きます。



4. **EpsonEmbeddedXMP.jsx を［StartupScripts］フォルダにコピーします。**

EpsonEmbeddedXMP.jsx は、［P-XXXX］－［P_XXXX_WIN_SOFTWARE］（または［P_XXXX_Mac_SOFTWARE］）－［AdobeBridgeScript］フォルダにあります。



5. **Adobe Bridge を終了します。**

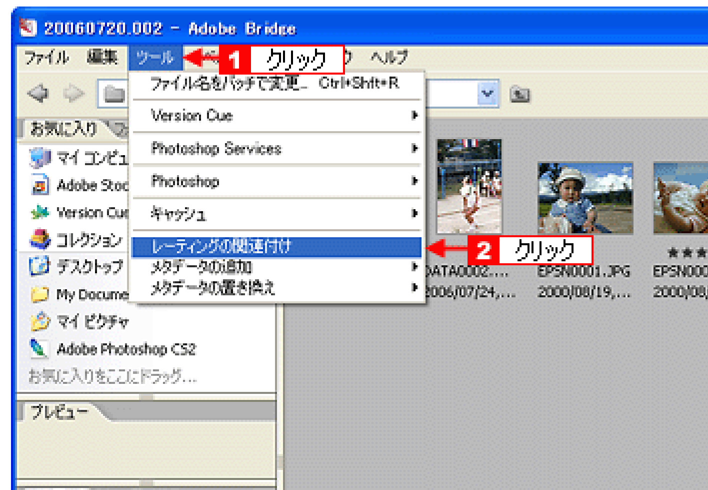
これで、スクリプトファイルのインストール方法の説明は終了です。

スクリプトファイルの実行方法

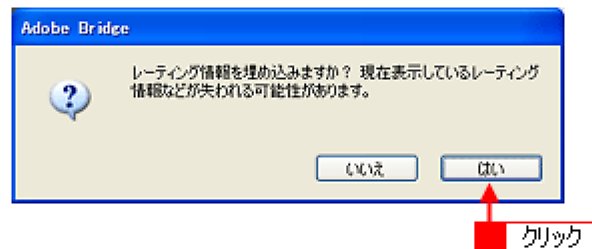
1. **Adobe Bridge を起動します。**

2. **Adobe Bridge でレーティング情報を使用したい静止画ファイル（JPEG、DNG ファイル）があるフォルダを選択します。**

3. ［ツール］メニューから［レーティングの関連付け］を選択します。



4. 以下の画面が表示されるので、「はい」をクリックします。



静止画ファイルとは別の XMP ファイルに保存されていたレーティング情報が、静止画ファイル内に埋め込まれます。これにより、レーティング情報を Adobe Bridge で活用できるようになります。

以上で、スクリプトファイルの実行方法の説明は終了です。

困ったときには

エラーメッセージ一覧

エラーメッセージやトラブルへの対処法を説明します。

メッセージ	対処方法
転送先の空き容量が十分ではありません。	データを転送できるように、ビューワまたはパソコンのデータを削除するなどして容量を確保してください。
保存先のパスが長すぎるため、XX を転送できません。 (「XX」は静止画・動画・音楽ファイル名またはフォルダ名です。)	パスを短くするために、ファイルの保存先を変更してください。また、ファイル名やフォルダ名を短くしてください。
XX はほかのプログラムで使用されています。 (「XX」は静止画・動画・音楽ファイル名です。)	ファイルを使用しているアプリケーションソフトで、ファイルを閉じます。その後、再度実行してください。
10000 個を超える曲をビューワに保存することはできません。	保存できる音楽ファイルは 10000 曲までです。削除するなどして、ビューワの曲を減らしてから保存してください。
XX のデコーダがインストールされていないか、XX はサポートしていません。XX のみ、再変換できます。 (「XX」は「映像」または「音声」です。)	該当するファイルのデコーダをインストールしてください。
ドライブ XX には十分な空き容量がありません。 (「XX」はドライブ名です。)	データを転送できるように、ビューワまたはパソコンのデータを削除するなどして容量を確保してください。
音楽ファイルの追加に失敗しました。	ビューワとパソコンが正しく接続されているか確認し、再度実行してください。
転送するファイルを変換しない設定が選択されているため、XX は転送できません。 (「XX」は動画ファイル名です。)	[設定] 画面で、動画ファイルを変換する設定に変更してください。 ➔「[設定] 画面」54

トラブル対処方法

チェック

ビューワをパソコンに接続しているのに、認識されない。

- USB ケーブルのコネクタが、ビューワとパソコンの USB ポートの奥まできちんと差し込まれているか確認してください。
- ビューワの電源がオンになっているか確認してください。
- ビューワの画面が Home 画面（起動時の画面）以外の画面になっていないかを確認してください。Home 画面を表示させないと、ビューワがパソコンに認識されません。

チェック

静止画、動画、音楽ファイルが表示されない。

Epson Link2 で対応していないファイル形式の可能性があります。表示させようとしているファイルの拡張子を確認してください。

➡「対応ファイル」77

チェック

静止画ファイルのサムネイルが表示されない。

- JPEG ファイルが壊れている可能性があります。
- RAW データのサムネイルデータがないか、データが壊れています。

チェック

動画ファイルのサムネイルが表示されない。

- 著作権保護がかかっている可能性があります。
- 対応しないコーデックの可能性があります。
- データが壊れている可能性があります。

チェック

フォルダをコピーできない。

フォルダ一覧からはフォルダをコピーできません。表示エリアのフォルダを選択し、コピーしてください。

チェック

転送予約フォルダに転送すると、空き容量不足エラーが起こる。

- Epson Link2 がインストールされているドライブにある他のデータを、移動したり削除したりして空き容量を増やしてください。
- ［設定］画面で、作業用フォルダの場所を十分な空き容量があるドライブに移動してください。

チェック

転送に時間がかかる。

- 転送 1 回あたりのデータサイズが大きすぎる可能性があります。数回に分けて転送するなど、1 回で転送するデータのサイズを少なくしてください。
- USB1.x のポートに接続している場合は、USB2.0 のポートに接続して転送することをお勧めします。USB2.0 の転送速度は最高 480Mbps であるのに対して USB1.x の転送速度は最高でも 12Mbps と遅いため、転送に時間がかかります。

チェック

ビューワに転送した音楽ファイルを再生すると、転送する前と異なるファイル名が表示される。

ビューワに転送後は、ファイル名ではなく音楽データの曲情報が表示されます。曲情報がない音楽データを転送すると、ファイル名が曲名として登録されます。

チェック

転送時にファイルの変換ができない。

ファイル形式がファイルの変換に対応しているか確認してください。

➡「変換条件」78

付録

Epson Link2 の削除方法

Epson Link2 を削除（アンインストール）するときは、以下の手順に従ってください。

参考

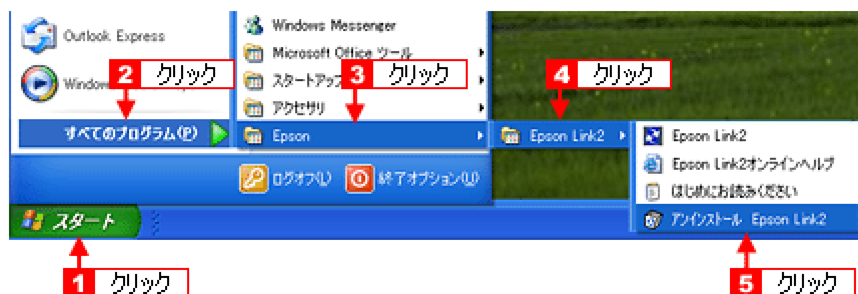
Epson Link2 を削除しても、ビューワからパソコンにバックアップしたフォルダやデータは、削除されずに残ります。

「Windows の場合」73

「Mac OS X の場合」74

Windows の場合

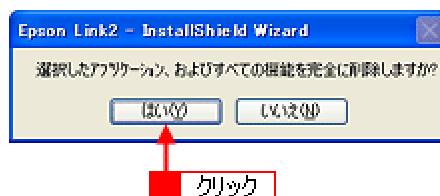
1. ［スタート］メニュー－［すべてのプログラム］（または［プログラム］）－［Epson］－［Epson Link2］－［アンインストール　Epson Link2］の順にクリックします。



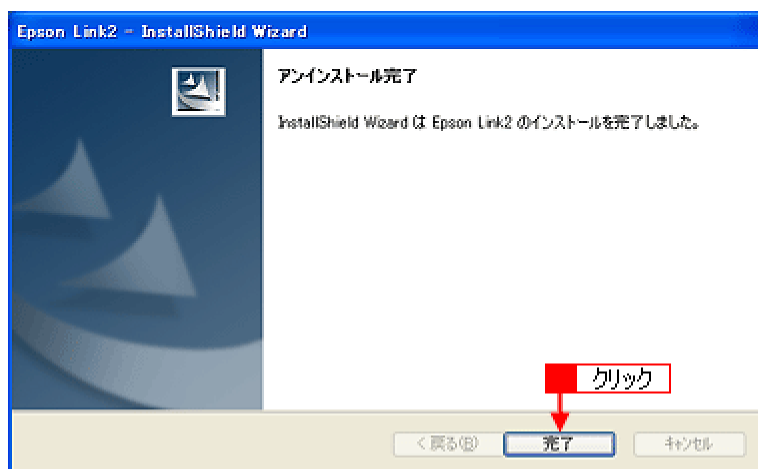
参考

Windows Vista をお使いの場合、「ユーザーアカウント制御」画面が表示されます。［続行］をクリックし、アンインストールを続行してください。

2. ［はい］をクリックします。



3. ［完了］をクリックします。



以上で Epson Link2 の削除は終了です。

Mac OS X の場合

参考

アンインストールするには管理者権限が必要です。

1. ビューワをパソコンに接続します。

2. ビューワのハードディスク内にある[**P-XXXX_Mac_SOFTWARE.dmg**]アイコンをダブルクリックします。(**P-XXXX** はビューワの機種名)



参考

ソフトウェアのインストール時に DMG ファイルをパソコンにコピーして保存してある場合は、パソコンに保存されている DMG ファイルを使用しても Epson Link2 をアンインストールできます。

3. [**Epson Link2**] フォルダをダブルクリックします。



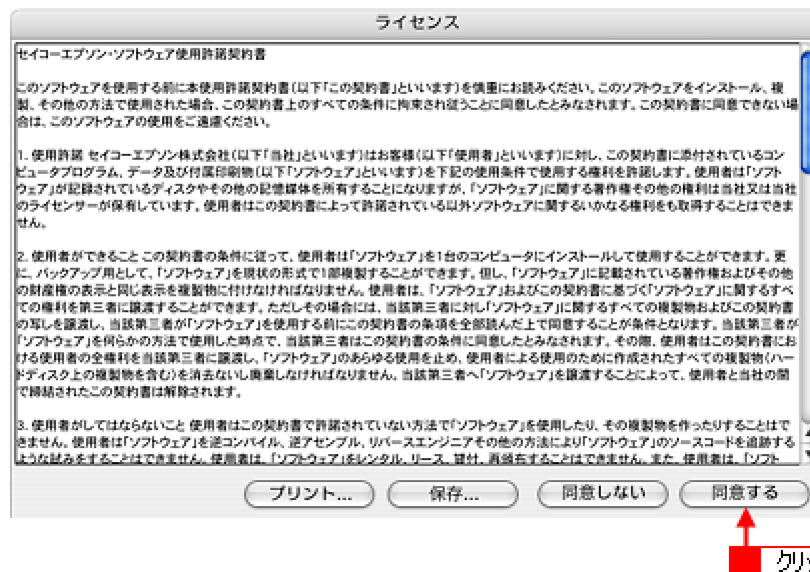
4. [**Epson Link2 インストーラ**] アイコンをダブルクリックします。



5. ［続ける］をクリックします。

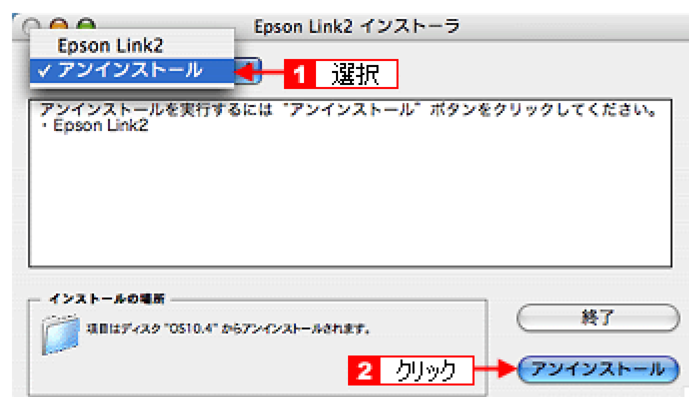


6. 画面の内容を確認して［同意する］をクリックします。



7. プルダウンメニューから［アンインストール］を選択して、［アンインストール］をクリックします。

Epson Link2 の削除が実行されます。



8. アンインストール完了のメッセージが表示されたら［OK］をクリックします。

9. ［Epson Link2 インストーラ］画面の［終了］をクリックします。

以上で Epson Link2 の削除は終了です。

システム条件（動作環境）

動作環境

Windows

項目	条件
OS （オペレーティングシステム）	Windows Me / Windows 2000 Professional / Windows XP Home Edition / Windows XP Professional / Windows XP Professional x64 Edition / Windows Vista
CPU	Pentium III 1GHz 以上で上記の OS が動作すること （推奨 CPU：Pentium 4、3.6GHz 以上）
メモリ	256MB 以上（512MB 以上の搭載を推奨）
ディスプレイ	800 × 600 以上
必要 HDD 量	インストール時：100MB 以上の空き容量 動作時：1GB 以上の空き容量

Mac OS X

項目	条件
OS （オペレーティングシステム）	OS X v10.2.X 以降
CPU	PowerPC G4 以上 （推奨 CPU：PowerPC G5 以上）
メモリ	512MB 以上（1GB 以上の搭載を推奨）
ディスプレイ	800 × 600 以上
必要 HDD 量	インストール時：150MB 以上の空き容量 動作時：1GB 以上の空き容量

仕様

対応ファイル

Epson Link2 が対応しているファイル形式は、以下の通りです。

ビューワで表示・再生できるファイル形式については、ビューワのマニュアルをご覧ください。

OS	ファイルの種類	拡張子
Windows	静止画	JPG, JPEG, JPE, NEF, CRW, CR2, ERF, MRW, PEF, ORF, RAF※2, DNG
	動画※1	WMV, ASF, MP4, M4V, MOV, AVI, DIVX, MPG, MPEG, MPE, MOD, VOB
	音楽	WMA, WAV, MP3, M4A

Macintosh	静止画	JPG, JPEG, JPE, NEF, CRW, CR2, ERF, MRW, PEF, ORF, RAF ※2, DNG
	動画※1	ASF ※3, MP4, MOV, AVI, DIVX, MPG, MPEG, MPE, MOD, VOB
	音楽	MP3, M4A

※ 1 著作権保護のかかった DivX ファイルは Epson Link2 やビューワでのサムネイル表示はできません。

※ 2 RAF データは、お使いのビューワによっては Epson Link2 で表示されないものもあります。

※ 3 Macintosh の場合、ASF ファイルは Epson Link2 でサムネイル表示できません。

変換条件

動画・音楽ファイルは、ビューワで表示・再生可能なファイル形式に自動的に変換して転送されます。

変換の設定は、［設定］画面で行うことができます。

➔「［設定］画面」54

!注意

動画・音楽データを変換すると、品質（画質・音質）が低下する場合があります。

参考

- パソコンにインストールされているコーデックの種類によって、変換できるファイルは異なります。
- 著作権保護のかかった動画・音楽ファイルを Epson Link2 で変換したり、ビューワに転送したりすることはできません。
- DivX ファイルは、著作権保護がかかっているかいないかにかかわらず、Epson Link2 での変換はできません。ただし、そのままビューワに転送し、再生することはできます。

2GB を超える MPEG-2 と MPEG-4 は、2GB を超えないように変換されます。
ただし、変換後のファイルサイズが 2GB を超える MPEG-2 の場合は、分割してビューワに転送されることがあります。

変換後に生成される動画ファイルの形式は以下の通りです。

ビデオコーデック	ISO MPEG-4
オーディオコーデック	MPEG-4 AAC（LC）（ステレオ）
解像度	［設定］画面の［変換設定］－［動画ファイル］－［任意設定］で設定されている値に変換される
ビットレート	［設定］画面の［変換設定］－［動画ファイル］－［任意設定］で設定されている値に変換される
フレームレート	［設定］画面の［変換設定］－［動画ファイル］－［任意設定］で設定されている値に変換される
フォーマット	MP4

音楽ファイル変換（Windows のみ）

変換後に出力される音楽ファイルは以下の通りです。

オーディオコーデック	MPEG-4 AAC（LC）
ビットレート	［設定］画面の［変換設定］－［動画ファイル］－［任意設定］で設定されている値に変換される
サンプリングレート	［設定］画面の［変換設定］－［動画ファイル］－［任意設定］で設定されている値に変換される
チャンネル	2 チャンネル （ステレオ）
フォーマット	M4A

再生リスト作成上限

- ビューワに登録可能な再生リスト数：100 個

• 1 つの再生リストに登録可能な曲数：500 曲

ヘルプ

ここでは、オンラインヘルプの使い方を記載しています。

使用上のご注意

- オンラインヘルプをご覧いただくには、Microsoft Internet Explorer 5.0 以上をご使用になることをお勧めします。
- オンラインヘルプには、製品の取り扱い方法は記載されていません。
オンラインヘルプをお読みになる前に製品に添付されている取扱説明書を必ずお読みになり、製品の基本的な操作方法などについてひととおり理解された上で、オンラインヘルプをご利用ください。
- オンラインヘルプに掲載している画面は、基本的に Windows XP のものを使用しています。画面の内容や操作方法は各 OS でほとんど同じですので、ご使用の OS の画面に置き換えてお読みください。

Mac OS X のブラウザ Safari でご覧の方へ

Safari で本オンラインヘルプを表示すると、閲覧に一部制限があります。

現象

「 ↓ 」で表示される参照をクリックしても、参照先の項目へジャンプできない

対処方法

画面をスクロールして、該当箇所へ移動してください。

本文中で使用している記号について

!注意	ご使用上、必ずお守りいただきたいことを記載しています。この表示を無視して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不良の原因となる可能性があります。
参考	補足情報や制限事項、および知っておくと便利な情報を記載しています。

各ボタン、ハイパーリンクについて

トップページへ	トップページへ： オンラインヘルプの最初のページ（トップ画面）を表示します。
もくじ	もくじ： オンラインヘルプのもくじのページを表示します。
→	**参照（マニュアル内）：** 参照先を記載しています。参照先のページへジャンプします。

	**参照（ページ内）：** 参照先を記載しています。同じページ内の参照先へジャンプします。

印刷時のご注意

オンラインヘルプは、Web ブラウザでの表示を前提に制作してあります。そのため、印刷される場合は、以下の点についてあらかじめご了承ください。

- 複数ページにわたって印刷する場合、ページのつなぎ目で画像や文章が印刷されない箇所が発生することがあります。
- 本文中の表示用のオブジェクトなどが、正しく印刷されない場合があります。

Windows の場合（Windows Vista を除く）

- ページの右側が印刷されずに切れてしまう場合は、Web ブラウザの［ファイル］メニュー内の［ページ設定］で、左右の余白を **10** ミリ以下に設定してください。
- ページ上の背景色などが印刷できない場合は、以下の手順に従って設定を変更してください。

1） ［ツール］メニュー内の［インターネットオプション］をクリックします。
2） ［詳細設定］タブをクリックしてからスクロールバーで設定項目をスクロールさせます。
3） ［印刷］の項目にある［背景の色とイメージを印刷 ...］のチェックボックスにチェックを付けて［OK］をクリックします。

Mac OS の場合

- ページの右側が印刷されずに切れてしまう場合は、プリンタドライバの「拡大 / 縮小」機能を使用して **80% 程度に縮小して印刷**してください。
  「拡大 / 縮小」機能は、プリンタドライバの［用紙設定］画面－［拡大 / 縮小率］で設定できます。
- ページ上の背景色などが印刷できない場合は、以下のように設定してください。
  ［プリントプレビュー］画面下の［背景をプリントする］をチェックして印刷

マニュアルのご注意

ご注意

- 本ヘルプの内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本ヘルプの内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本ヘルプの内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本ヘルプの記載に従わずに取り扱われたり、不適当に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。
- 弊社純正品以外および弊社品質認定品以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合は、保証期間内であっても責任は負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。

商標など

商標について

- Apple の名称、Macintosh、PowerMacintosh、iMac、Mac OS は Apple Inc. の商標または登録商標です。
- Microsoft、Windows、Windows Vista および Internet Explorer は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Intel、Pentium は Intel Corporation の登録商標です。
- Adobe、Adobe ロゴ、Adobe Bridge は、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標または登録商標です。
- その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

表記について

- Microsoft(R) Windows(R) Millennium Edition operating system 日本語版
- Microsoft(R) Windows(R) 2000 operating system 日本語版
- Microsoft(R) Windows(R) XP Home Edition operating system 日本語版
- Microsoft(R) Windows(R) XP Professional operating system 日本語版
- Microsoft(R) Windows(R) XP Professional x64 Edition operating system 日本語版
- Microsoft(R) Windows(R) Vista™ Home Basic operating system 日本語版
- Microsoft(R) Windows(R) Vista™ Home Premium operating system 日本語版
- Microsoft(R) Windows(R) Vista™ Business operating system 日本語版
- Microsoft(R) Windows(R) Vista™ Ultimate operating system 日本語版
- Microsoft(R) Windows(R) Vista™ Enterprise operating system 日本語版

本ヘルプ中では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、Windows Me、Windows 2000、Windows XP、Windows Vista と表記しています。
また、Windows Me、2000、XP、Vista を総称する場合は「Windows」、複数の Windows を併記する場合は「Windows Me / 2000 / XP」のように、Windows の表記を省略することがあります。

本製品が対応している Mac OS のバージョンは以下の通りです。
Mac OS X v10.2 以降

本ヘルプ中では、上記各オペレーティングシステムをまとめて、「Mac OS X」と表記していることがあります。
また、アップルコンピュータ社製のコンピュータを総称して「Macintosh」と表記していることがあります。

著作権について

- 写真・書籍・地図・図面・絵画・版画・音楽・映画・プログラムなどの著作権物は、個人（家庭内その他これに準ずる限られた範囲内）で使用するために複製する以外は著作権者の承認が必要です。
- This software is based in part on the work of the Independent JPEG Group.